

消防年報

令和5年版



栃木市消防本部

ま え が き

この消防年報は、当消防本部の主な消防業務を統計的に収録し、その実態を多くの皆様に紹介すると共に今後の消防行政の効率的な運営を図ることの一助となることを目的として編集いたしました。

本書をご覧いただき安全・安心な町づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

※お知らせ

平成26年度から新たに栃木市消防本部が旧岩舟町を管轄することになりました。平成26年1月1日から同年3月31日までは旧佐野地区広域消防組合が管轄していた為、この期間のデータは反映されておりません。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

栃木市消防本部

目 次

消防本部の沿革	1
---------	---

消防のあゆみ	2
--------	---

消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度	1 0	消防庁舎所在地及び構造等	1 5
管内人口の推移	1 0	栃木市の予算と消防予算	1 5
消防組織	1 1	令和 5 年度消防予算（内訳）	1 5
消防職員の定数及び実員	1 2	本部・署・配置図	1 6
消防職員配置状況	1 2	職員資格取得状況	1 7
消防職員年齢	1 3	職員教育実施	1 7
消防職員勤続年数	1 4		

予防課関係

月別火災発生状況	1 8	防火対象物別消防訓練実施状況	2 3
過去 1 0 年間の地域別火災件数	1 9	危険物製造所等施設数	2 5
原因別火災件数	2 0	地域別危険物施設数	2 5
消防同意処理状況	2 1	貯蔵取扱倍数別製造所等施設数	2 7
防火対象物別立入検査実施状況	2 2		

警防課関係

消防車両等の現勢	2 8	東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図	3 2
消防車等配置図	2 9	東北自動車道災害出動	3 2
消防機械器具資器材配備状況	3 0	北関東自動車道災害出動件数	3 2

通信指令課関係

通信施設（系統図）	3 3	1 1 9 番通報受付回数	3 6
システム主要機器	3 4	固定電話・携帯電話受付比較	3 6
気象関係	3 5		

救急・救助統計

月別救急活動状況……………	3 7	署別救急活動状況……………	4 2
過去 5 年間救急活動状況……………	3 7	地域別救急活動状況……………	4 2
月別高速道路活動状況……………	3 9	救助活動状況……………	4 3
過去 5 年間高速道路活動状況……………	3 9	地域別救助活動状況……………	4 3
年齢別・事故別・程度別搬送人員状況…	4 0	事故種別救助活動状況……………	4 3
曜日別・事故種別搬送人員状況……………	4 0	過去 5 年間の救助活動状況……………	4 3

消防水利関係

地域別消防水利設置状況……………	4 4
------------------	-----

栃木市消防団関係

栃木市消防団の歩み……………	4 5	栃木地域消防車両現勢……………	5 0
消防団員の定員及び実員……………	4 8	大平地域消防車両現勢……………	5 1
消防団員配置状況……………	4 9	藤岡地域消防車両現勢……………	5 1
車両配置状況……………	4 9	都賀地域消防車両現勢……………	5 2
団本部車両現勢……………	4 9	西方地域消防車両現勢……………	5 2
女性分団車両現勢……………	4 9	岩舟地域消防車両現勢……………	5 3

消 防 本 部 の 沿 革

当消防本部は、昭和24年に栃木市消防本部として発足、その後昭和46年に栃木市と隣接の藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村で一部事務組合を組織し名称を栃木地区広域消防組合消防本部としました。その後、昭和51年に消防以外の業務も行う複合事務組合を組織し名称を栃木地区広域行政事務組合消防本部となりました。

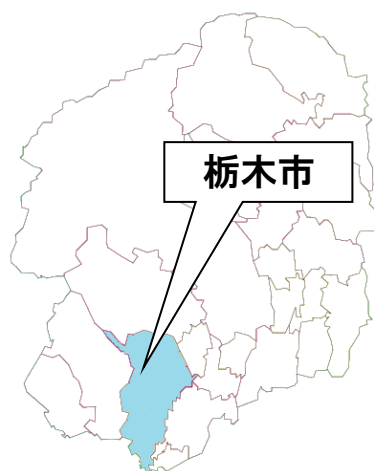
平成23年10月、市町合併で新生栃木市が誕生したことにより栃木市消防本部に名称変更、平成26年4月には岩舟町と合併で新たに岩舟町区域を管轄することとなりました。人口約16万人が暮らす栃木市を1本部・1署・5分署、消防職員191人、消防団員1125人（令和2年4月1日現在）で消防業務を行っています。

栃木市は栃木県南部に位置し、東西約22.3km、南北約33.1km、管内面積は331.50km²で関東平野に連なる平坦地が広がり、北部には足尾山系の山々が連なります。これらの山地に端を発した河川は市の北部を流れる思川、市の中央近くを流れる巴波川や永野川、市の南部を流れる渡良瀬川となって、いずれも利根川に合流しています。

市の中心街は「蔵の街」と呼ばれ、巴波川の川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の町並みが当時のまま残っています。市の南部にはラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有し、貴重な生物が生育しています。四季折々の彩りを見せる太平山、万葉集にもうたわれた三轟山などの観光スポットが点在し、毎年多くの観光客が訪れています。私たち職員は、このような歴史と自然を守り、地域住民が安全安心に暮らせるまちづくりを目標にして、消防団及び自主防災組織等との連携を図りながら業務に励んでいます。



栃木市マスコットキャラクター
とち介



栃木県栃木市の位置図

消 防 の あ ゆ み

昭和14年 4月	警防団令が公布され栃木市警防団が結成された
昭和19年 9月	常備消防部設置 消防部員以下15名 消防ポンプ自動車2台
昭和22年12月	消防組織法公布
昭和24年 8月	栃木市消防本部発足
昭和25年 7月	水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台を消防本部に配備する
昭和28年 7月	栃木市消防署発足 消防職員26名、消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台、消防ポンプ三輪自動車1台、救急自動車1台
昭和29年	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎改築 昭和29、30年度の2ヶ年度継続事業により庁舎を増改築 小型動力ポンプ付積載車を栃木市消防署に配備する
昭和32年	消防用陸上無線電話機
昭和34年12月	(中短波)基地局(国消F-2型)1基、移動局(国消M-2型)1基、 携帯用(国消CM-2型)1台購入 指揮連絡車を栃木市消防署に配備する
昭和35年 4月 11月	消防ポンプ自動車を栃木市消防署に配備する 救急車(2B型)を栃木市消防署に配備する
昭和36年 3月 12月	消防用陸上無線電話機(中短波) 移動局(国消M-2型)1基を消防ポンプ自動車に装備する
昭和37年 4月	共電式構内電話交換機(15回線)を栃木市消防本部・栃木市消防署に設置する
昭和39年 2月 5月	水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)を栃木市消防署に配備する(水そう付 消防ポンプ自動車2台保有) 消防用陸上無線電話機 (中短波)移動局(国消M-2型)1基を救急車に装備する
昭和41年 8月 11月	広報車を栃木市消防署に配備する 消防ポンプ自動車(火災保険号)が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、 栃木市消防署に配備する
昭和42年 9月 10月	栃木市に消火栓が設置される 超短波無線電話機 基地局1基、移動局5基、携帯局1基を配備、中短波無線機 の更新を図る
昭和43年 5月 11月	救急自動車が、『栃木青年会議所』より寄贈、栃木市消防署に配備する (救急車2台保有) 救命索発射銃1挺を栃木市消防署に配備する
昭和44年 6月	新消防庁舎(RC造 3階建 延1,313.44㎡)を平柳町1丁目34番5号に起工

昭和45年	5月	栃木市平柳町1丁目34番5号に消防庁舎竣工移転 一斉指令装置操作台（FD-301型）を設置する
	10月	消防ポンプ自動車『BD-I型（ウインチ付き）』を栃木市消防署に配備する
昭和46年	1月	化学消防ポンプ自動車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する
	4月	栃木市、藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村により、栃木地区広域消防組合を発足 栃木地区広域消防組合消防本部、栃木消防署設置 （職員）定数130名、実員67名 （装備）化学車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、ポンプ車1台、水そう付消防ポンプ自動車3台（内予備車1）、連絡車1台、救急車2台、広報車1台、小型動力ポンプ1台 栃木消防署藤岡分署開設
	7月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
	10月	栃木消防署藤岡分署庁舎増築竣工
	12月	自動二輪（ホンダCB350E）が栃木ロータリークラブより寄贈、赤バイと命名し栃木消防署に配備する
昭和47年	3月	はしご隊員養成のため職員8名を横浜市消防局に派遣する はしご付消防ポンプ自動車（32m級）を栃木消防署に配備する 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
	4月	栃木消防署大平分署庁舎竣工 （職員）9名、（装備）化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）、救急車（2B型） 栃木消防署都賀分遣所竣工 （職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型） 栃木消防署西方分遣所竣工 （職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
	5月	連絡車を栃木消防署藤岡、大平分署及び都賀、西方分遣所に配備する
	10月	東北自動車道開通
	11月	東北自動車道消防相互応援協定を締結する
	12月	救急自動車（3B型）が『日本道路公団』より寄贈、栃木消防署に配備する 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
昭和48年	2月	消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する
	5月	連絡車を消防本部、総務課に配備する 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する
昭和49年	2月	指揮車を栃木消防署に配備する
	10月	栃木地区・埼玉県加須地区消防組合の消防応援協定を締結する『北川辺町・藤岡町』
	12月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する
昭和51年	3月	栃木地区広域消防組合を解散

	4月	栃木地区広域行政事務組合設立（複合化） 栃木地区広域行政事務組合消防本部 栃木地区広域行政事務組合栃木消防署	} 設置
	7月	栃木市会場で栃木県・栃木市総合防災訓練が開催される	
	10月	連絡車が『大川千里氏』より寄贈、消防本部警防課に配備する	
昭和52年	2月	消防ポンプ自動車（CD-2型）を栃木消防署に配備する	
昭和53年	3月	栃木消防署藤岡分署新庁舎竣工	
	7月	査察広報車を消防本部予防課に配備する	
昭和54年	8月	指揮連絡車を栃木消防署警防課に配備する 連絡車を栃木消防署大平分署、西方分遣所に配備する（更新）	
昭和55年	4月	はしご付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する 栃木地区・小山市と特殊災害相互応援協定を締結する	
	5月	連絡車を消防本部予防課に配備する	
	9月	連絡車を栃木消防署藤岡分署、都賀分遣所に配備する（更新）	
	10月	栃木県救急医療情報データ通信システム端末機を設置する	
	12月	救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する	
昭和56年	3月	救急自動車（2B型）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する 救助工作車（II型）を栃木消防署に配備する	
	5月	栃木県内の市及び町並びに一部事務組合の相互間において特殊災害消防相互応援協定を締結（4市1町10組合協定）する	
	10月	栃木県防災行政無線電話、無線機及び電話機を設置する（局番48 番号616）	
昭和57年	1月	水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する	
	4月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）	
	7月	救命索発射銃（MS-30型）1挺を栃木消防署に配備する	
	9月	水そう付消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する	
昭和58年	2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）	
	11月	消防自動車（指揮連絡車）を栃木消防署に配備する（更新）	
昭和59年	2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）	
	3月	救助訓練用人形1体が『財団法人自治総合センター』より寄贈、栃木消防署に配備する	
	11月	救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀分遣所、西方分遣所に配備する（更新） NTT自動応答装置10回線設備テレホンサービス開始する	
	12月	水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）	
昭和60年	9月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）	

10月	NTT自動応答装置5回線増設15回線の業務を開始する 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新） 栃木消防署大平分署庁舎改修工事竣工 栃木消防署都賀分遣所庁舎前舗装工事竣工
昭和61年 2月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分遣所に配備する（更新） 無線サイレン吹鳴装置（発信機）を通信室に設置し、大宮・国府・皆川・寺尾・吹上各出張所5カ所にサイレン、受信機を設置する
10月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 栃木消防署都賀分遣所庁舎改修工事竣工
11月	化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
12月	化学消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する（更新）
昭和62年 3月	小型動力ポンプ付積載車を栃木消防署に配備する
10月	栃木消防署西方分遣所庁舎改修工事竣工
平成 1年 2月	消防緊急情報システム（II型）を栃木消防署に設置する（更新）
4月	栃木地区・館林地区、消防相互応援協定『板倉町・藤岡町全域』を締結する
10月	広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
平成 2年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
4月	栃木地区・石橋地区、消防相互応援協定『栃木市・都賀町・西方町・壬生町・国分寺町の境界付近』を締結する
9月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
11月	消防用救急波無線電話機（基地局1局、移動局7局）を栃木消防署に導入配備する 広報車を栃木消防署及び栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成 3年 7月	広報車を栃木消防署藤岡分署、都賀、西方分遣所に配備する（更新）
平成 4年 2月	救急自動車（2B型）が『日本工業会』より寄贈、栃木消防署に配備する（更新）
3月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	定数条例の一部改正消防職員定数150名となる
平成 5年 3月	はしご付消防自動車（35m級）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	車載兼携帯電話機『アナログ式・ショルダーホーン』を各救急自動車に（7機）配備する
平成 6年 1月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署及び大平分署に配備する（更新）
2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	栃木地区・鹿沼地区の消防相互応援協定を締結する
11月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
平成 7年 11月	救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀、西方分遣所に配備する（更新） 庁用車（普通乗用車）を消防本部に配備する
平成 8年 7月	災害時における市町村相互応援に関する協定を締結する
10月	都賀、西方分遣所を分署に改める

平成 9年 3月	救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 指令車を栃木消防署に配備する
平成10年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する 心電図伝送装置を2台の高規格救急自動車に積載、受信装置を2病院に設置する
11月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成11年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
8月	訓練用敷地購入（1,057㎡）
10月	広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
11月	栃木消防署藤岡分署庁舎改修工事
12月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
平成12年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（I-A型）を栃木消防署西方分署に配備する
7月	北関東自動車道開通（宇都宮上三川IC～栃木都賀JCT）
10月	栃木消防署大平分署庁舎改修工事
11月	栃木消防署西方分署庁舎改修工事
12月	栃木消防署都賀分署庁舎改修工事
平成13年 7月	消防本部敷地購入（1,725㎡）
10月	栃木消防署防水工事
平成14年 4月	定数条例の一部改正、平成27年3月迄、消防職員定数170名となる
9月	消防本部移転
平成15年 7月	広報車を栃木消防署に配備する
12月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成16年 3月	栃木消防署庁舎耐震補強工事
10月	新潟県中越地震による被災地救援のため栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊5名を派遣する
平成17年 2月	高機能消防指令センター総合整備事業（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新）
9月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
平成18年 3月	救急自動車（高規格）を栃木消防署都賀分署に配備する
6月	栃木消防署訓練塔竣工
9月	栃木消防署庁舎耐震補強工事（望楼撤去）
平成19年 1月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
平成20年 1月	救急自動車（高規格）を栃木消防署西方分署に配備する 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
3月	広報車を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
10月	査察広報車を消防本部予防課に配備する（更新） 広報車（軽ワゴン）が『栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課

		に配備する
平成21年	2月	救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
		消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
	10月	物資搬送車が『栃木地区危険物保安協会』から寄贈、消防本部予防課に配備する 広報車を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成22年	2月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分署に配備する（更新）
	3月	構成市町が1市4町から合併により1市1町となる（栃木市、西方町）
	11月	化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
平成23年	3月	東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として消火隊、 支援隊38名を岩手県に派遣する 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として救急隊、 支援隊20名を福島県に派遣する
	8月	広報車を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
	10月	構成市町の栃木市と西方町が合併し栃木市となり、栃木市消防本部になる 栃木市消防本部及び栃木市消防署発足
平成24年	9月	広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新） 広報車を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
	10月	タブレット端末を使用したワイヤレス12誘導心電図伝送システムを栃木市消防 署救急自動車に積載し、運用を開始する
平成25年	3月	災害支援車を栃木市消防署に配備する（更新）
	4月	定数条例の一部改正、消防職員定数195名となる
	8月	WiMAX及び3Gを活用した救急搬送通信システムの12誘導心電図を大平分 署救急自動車に積載し、運用を開始する
	10月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署に配備する（更新）
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成26年	3月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新） 岩舟分署開設に伴う指令センター改修
	4月	栃木市・佐野市消防相互応援協定を締結する 栃木市と岩舟町が合併し、新たに岩舟町を管轄する 栃木市消防署岩舟分署開署 消防団事務が栃木市消防本部に移管される
	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
	12月	藤岡分署車庫改修工事
平成27年	2月	非常用発電機を栃木市消防署に配備する（更新）
	3月	栃木市消防本部消防力適正配置調査完了 消防救急デジタル無線晃石山基地局竣工（活動波整備）

		消防救急無線デジタル化に伴う指令システム改修
		栃木市消防団本部車を栃木市消防本部に配備する
	6月	広報車（消防団本部車）が「中村和男氏」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
	12月	指揮車を栃木市消防署に配備する
		救急自動車（高規格）を栃木市消防署岩舟分署に配備する（更新）
平成28年	1月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署岩舟分署に配備する
	3月	非常用発電機を大平分署に配備する
	7月	水上バイクを藤岡分署に配備する
		ボートトレーラーを大平分署に配備する
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施する
		藤岡分署救命ボート格納庫竣工
	11月	はしご付消防自動車（35m級）を栃木市消防署に配備する（更新）
平成29年	3月	栃木市消防署車庫増築工事竣工
		非常用発電機を西方分署に配備する
	10月	非常用発電機を藤岡分署に配備する
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
		栃木市消防庁舎整備基本構想策定
平成30年	3月	救助工作車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する（更新）
		高機能消防指令センター通信制御系システム更新
	4月	定数条例の一部改正、消防職員定数204名となる
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
平成31年	4月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定
令和1年	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
	12月	広報車（消防団本部車）が「日本消防協会」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
令和2年	1月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備用地購入
	2月	広報車（ワゴン車）を消防本部予防課に配備する（更新）
	3月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計策定
		広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
令和3年	3月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署に配備する（更新）
		栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備実施設計策定
	7月	静岡県熱海市土石流災害に伴う緊急消防援助隊栃木県隊として、7日間、計18名の隊員が活動を実施
	11月	栃木市消防本部・栃木市消防署資機材倉庫兼備蓄倉庫竣工
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）

令和 4年 2月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
3月	栃木市消防本部別館倉庫等解体工事
11月	栃木市消防本部・栃木市消防署資機材倉庫兼備蓄倉庫完成
12月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
令和 5年 2月	水槽付き消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新） （仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画策定
8月	栃木市消防本部・栃木市消防署新庁舎完成予定

消防総務課関係



面積・世帯数・人口・人口密度

令和5年3月31日現在

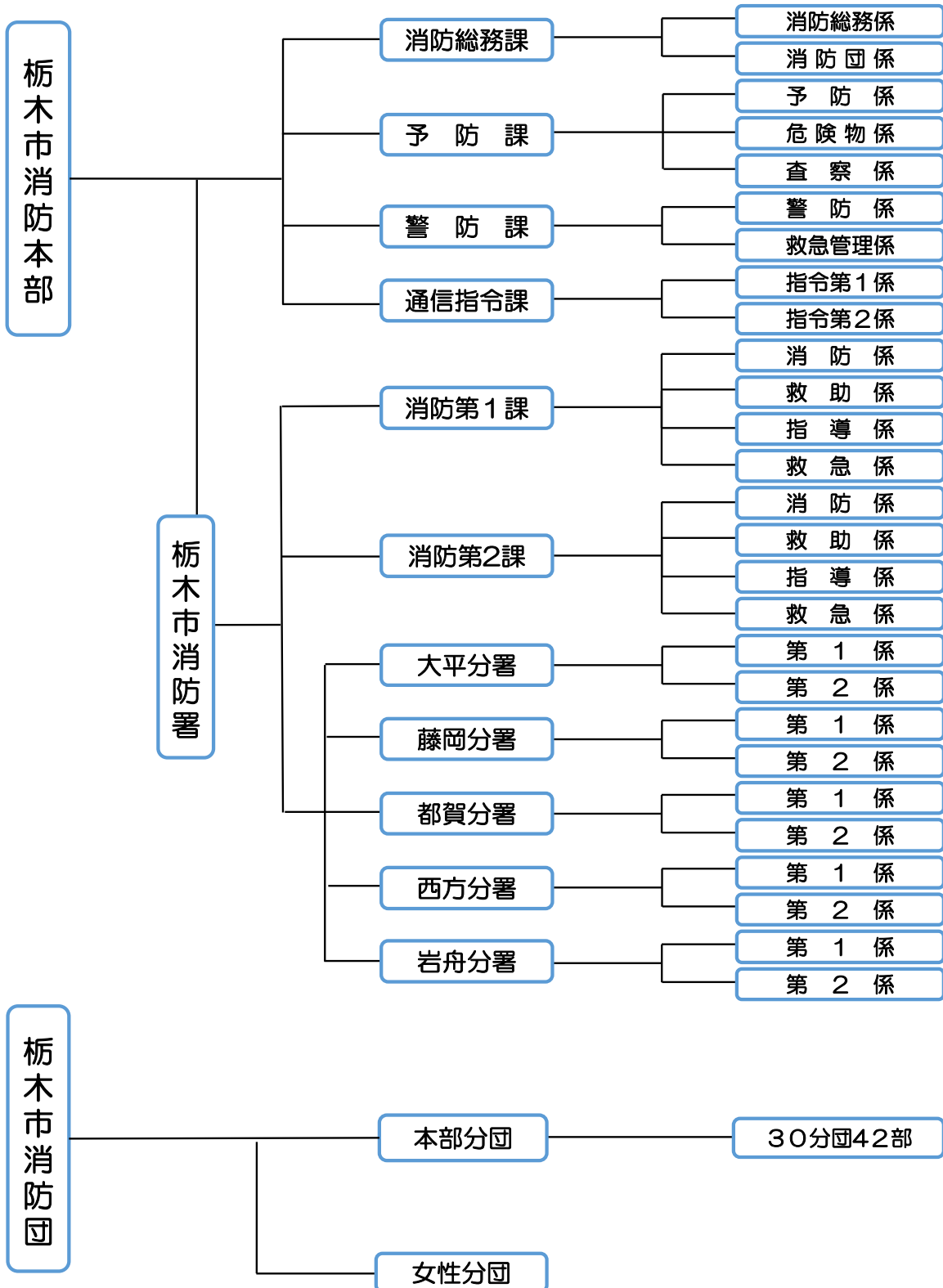
区分 管内	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度 (人/km ²)	国勢調査人口 令和2年10月(人)
栃木市	331.5	66,188	156,301	471.5	155,549

管内人口の推移

種別 年別	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度(人/km ²)
平成26年	61,458	164,180	495.3
平成27年	62,460	163,765	494.0
平成28年	63,352	163,170	492.2
平成29年	64,317	162,520	490.3
平成30年	65,068	161,836	488.2
平成31年【令和元年】	65,620	160,775	485.0
令和 2年	65,764	159,295	480.5
令和 3年	66,185	157,929	476.4
令和 4年	66,188	156,301	471.5
令和 5年	66,879	155,281	468.4
消防吏員1人に対して (令和5年)	343.0	796.3	

消防組織図

令和5年4月1日現在



消防職員の定数及び実員

令和5年4月1日現在(人)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
定数	階級別定員なし								204
実員	1	9	29	45	28	39	44	4	199

消防職員配置状況

令和5年4月1日現在(人)

階級別 部署	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	摘要
本 部	消防長	1							1	
	次長		1						1	
	消防総務課		1						1	
	消防総務係			3	1	1	1		6	
	消防団係		1	1	1				3	その他の職員(栃木市役所より派遣)
	県消防学校派遣				1				1	
	予防課		1						1	
	予防係			2	1	1	1		1	6
	危険物係			1		1	1		3	
	査察係			1			1		2	
	警防課		1						1	
	警防係			1	1		1		3	
	救急管理係			1	1		1		3	
	通信指令課		1	2					3	
	指令第1係			1	1	2	1		5	
指令第2係				2	1	1	1	5		
計	1	6	13	9	6	8	1	4	48	
消 防 署	署長		1						1	
	副署長		2						2	消防第1課長兼務、消防第2課長兼務
	消防第1課		(1)	1					1	
	消防係			1	1		2	3	7	
	救助係				3	2	2		7	
	指導係				2	2	1	2	7	
	救急係			1	2	1	1	2	7	
	消防第2課		(1)	1					1	
	消防係			1	1	1	2	2	7	
	救助係				3	3	1		7	
	指導係			1	1	1		4	7	
	救急係				2	1		4	7	
	大平分署			2	6	2	4	6	20	
	藤岡分署			2	6	2	5	5	20	
	都賀分署			2	3	2	4	3	14	
西方分署			2	3	2	4	3	14		
岩舟分署			2	3	3	5	5	18		
計		3	16	36	22	31	39	147		
研修職員							4	4	県消防学校入校(消防総務課付)	
合計	1	9	29	45	28	39	44	4	199	

()兼任者数[内数]

消防職員の年齢

令和5年4月1日現在(人)

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	構成比
18歳							2		2	
19歳							3		3	
20歳									0	
21歳							6 (1)		6	
22歳							3 (1)		3	
23歳							6		6	
24歳							4		4	
25歳							6		6	
26歳							5		5	
27歳						3	6		9	
28歳						9 (1)	2		11	
29歳					1	1	1		3	
30歳					1	2			3	
31歳					1	10 (2)			11	
32歳					1	9			10	
33歳					3	3		1	7	
34歳					2	2			4	
35歳				1	4			1	6	
36歳				1	5				6	
37歳				3	6				9	
38歳				5	1				6	
39歳				2	3				5	
40歳				4					4	
41歳				3					3	
42歳				3					3	
43歳				5					5	
44歳				4					4	
45歳				3					3	
46歳			1	5				1	7	
47歳			3	2					5	
48歳			4						4	
49歳			10	1					11	
50歳			3	2					5	
51歳			3	1					4	
52歳			2						2	
53歳			3						3	
54歳		3							3	
55歳		2							2	
56歳		1							1	
57歳		1							1	
58歳	1	1							2	
59歳		1							1	
60歳									0	
61歳以上								1	1	
計	1	9	29	45	28	39	44	4	199	
平均年齢	58.0	55.8	49.5	42.4	35.2	28.9	20.1	43.8	37.0	

() 女性職員[内数]

消防職員勤続年数

令和5年4月1日現在(人)

階級 勤続年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他の 職員	計	構成比
1年未満							4	1	5	
1年							7 (1)		7	
2年							5	2	7	
3年							8 (1)		8	
4年							7		7	
5年							5		5	
6年							2		2	
7年							6		6	
8年							12 (1)		12	
9年							13		13	
10年							13 (1)		13	
11年					7		1 (1)		8	
12年					6				6	
13年					6				6	
14年					4				4	
15年					5				5	
16年				5					5	
17年				6					6	
18年				4					4	
19年				6					6	
20年				5					5	
21年				3					3	
22年				5					5	
23年				4					4	
24年				2					2	
25年				1					1	
26年			1	3					4	
27年			5	1					6	
28年			4						4	
29年			6						6	
30年			4						4	
31年			3						3	
32年			4						4	
33年									0	
34年		1	1						2	
35年		2	1						3	
36年		2							2	
37年		1							1	
38年		1							1	
39年									0	
40年	1	1							2	
41年		1						1	2	
42年									0	
43年以上									0	
計	1	9	29	45	28	39	44	4	199	
平均勤続年数	40.0	36.9	29.6	20.2	12.8	6.3	2.7	0.0	15.5	

()女性職員[内数]

消防庁舎所在地及び構造等

令和5年4月1日現在(㎡)

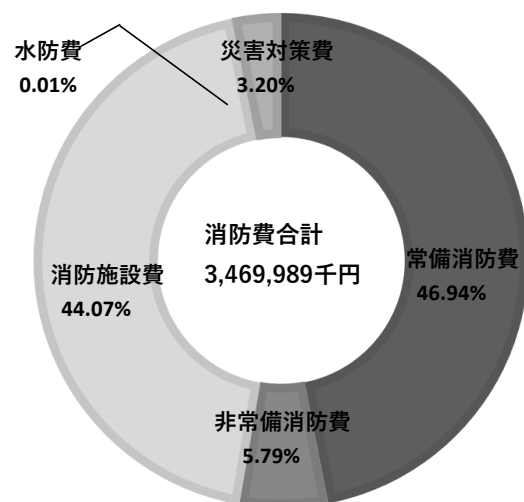
区分	所在地	敷地面積	構造	1階床面積	2階床面積	3階床面積	延床面積
消防本部	栃木市平柳町 1-34-5	6,685	鉄骨造陸屋根 3階建	467	437	22	926
栃木市消防署			鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大平分署	栃木市大平町 蔵井2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤岡分署	栃木市藤岡町 藤岡81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都賀分署	栃木市都賀町 大柿1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西方分署	栃木市西方町 金井293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	栃木市岩舟町 静5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

栃木市の予算と消防予算(令和5年度当初予算)

区分 年度	一般会計予算(千円)	消防予算(千円)	一般会計比率(%)
令和5年度	74,160,000	3,469,989	4.7

令和5年度消防予算(内訳)

項目	予算額(千円)
1. 常備消防費	1,628,796
2. 非常備消防費	200,815
3. 消防施設費	1,529,078
4. 水防費	190
5. 災害対策費	111,110
消防費合計	3,469,989



栃木市消防本部・署・配置図



都賀分署



西方分署



栃木市消防本部



栃木市消防署



藤岡分署



大平分署



岩舟分署



職員資格取得状況

令和5年4月1日現在(人)

資格			取得者数	資格		取得者数
自動車運転免許	大型	第1種	153	消防設備点検資格者	第1種	1
		第2種	1		第2種	1
	中型	第1種	85	予防技術資格者	防火査察	61
		第2種	16		消防用設備	23
	準中型		36		危険物	32
	普通	第1種	199	小型船舶操縦者(1級、2級、特殊 計)		79
第2種		9	衛生管理者		13	
危険物取扱者	甲種		3	救急救命士		58
	乙種	1類	12	陸上特殊無線技士	第1級	14
		2類	17		第2級	195
		3類	13	高圧ガス製造保安責任者		3
		4類	60	酸素欠乏危険作業主任者		65
		5類	13	特定化学物質等作業主任者		7
		6類	15	電気工事士		11
	丙種		6	高所作業車		9
消防設備士	甲種	1類	4	アーク溶接技能講習		16
		4類	3	玉掛技能講習		59
	乙種	4類	2	小型移動式クレーン技能講習		53
		6類	12	ガス溶接技能講習		27
		7類	3	潜水士		69

職員教育実施状況

令和4年度実績(人)

栃木県消防学校	初任教育		7	
	専科教育	救急科		5
		救助科		2
		特殊災害科		2
		警防科		2
		火災調査科		2
	特別教育	水難救助科		2
	幹部教育	初級幹部科		2
		中級幹部科		2
上級幹部科		1		
消防大学校	専科教育	危険物科		1
		救助科		1

予防課関係



【令和4年度 防火ポスター 最優秀作品】

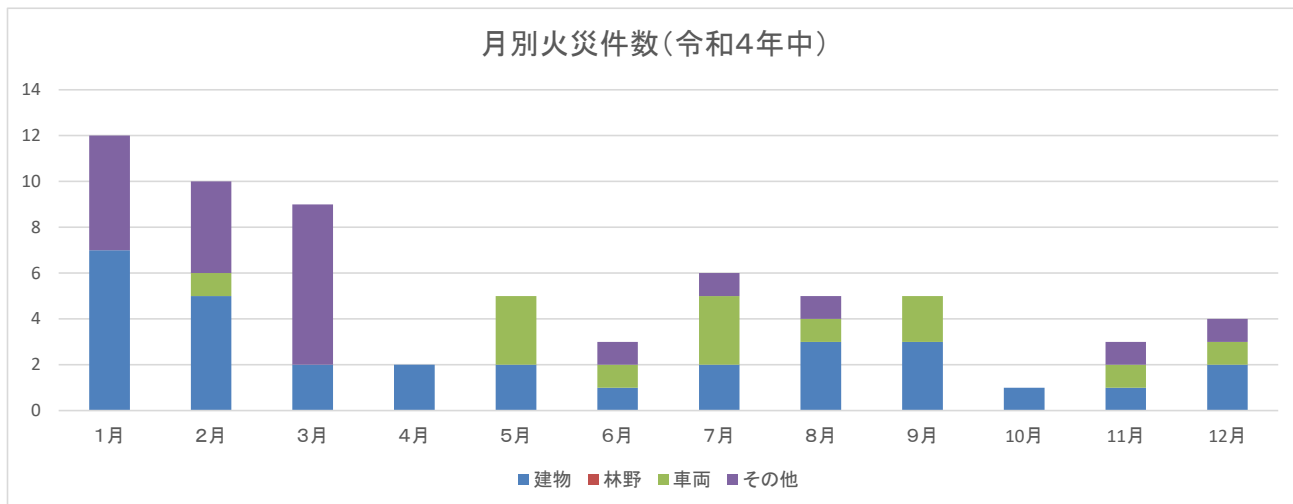
吹上小学校 6年 小林 愛奈さん

月別火災発生状況

令和4年中(件)

区分 月別	件数	火災種別				焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積			損害額(千円)					
		建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		建物(m ²)		林野(a)	建物	林野	車両	その他	爆発	合計		
														床面積	表面積									
1月	12	7			5	3		1	3	1		2	7	2		290	13		10,283					10,283
2月	10	5		1	4	5	1	4	1	3		3	17	2	3	468	32		39,391		1,040	190		40,621
3月	9	2			7			1	1	1						7			1,436			20		1,456
4月	2	2				1			1			1	4	1		124			14,082					14,082
5月	5	2		3		1			1				1			4			88		633	30		751
6月	3	1		1	1			1									4		124		2,501			2,625
7月	6	2		3	1	1			1							121			5,909		10,279	150		16,338
8月	5	3		1	1	2	1	2		2	1	2	9			522	12		19,289		1,131	19		20,439
9月	5	3		2				1	2			2	4			2	10		191		598			789
10月	1	1				1		1				1	3			164	38		6,304					6,304
11月	3	1		1	1				1			1	2		1						400	4		404
12月	4	2		1	1	4		7	2	3		2	5	1	1	245	66		3,822		200			4,022
計	65	31	0	13	21	18	2	18	13	10	1	14	52	6	5	1,947	175	0	100,919	0	16,782	413	0	118,114
栃木地域	23	12		4	7	6	2	9	7	6	1	6	25	2	4	889	77		36,128		816	200		37,144
大平地域	13	5		2	6			1	4			5	10	1	1	8	7		571		3,512	4		4,087
藤岡地域	8	5		3		3		5		2			5	1		192	26		31,199		1,530			32,729
都賀地域	5	2		1	2	1			1							4			117		400			517
西方地域	2			1	1																200			200
岩舟地域	14	7		2	5	8		3	1	2		3	12	2		854	65		32,904		10,324	209		43,437

月別火災件数(令和4年中)



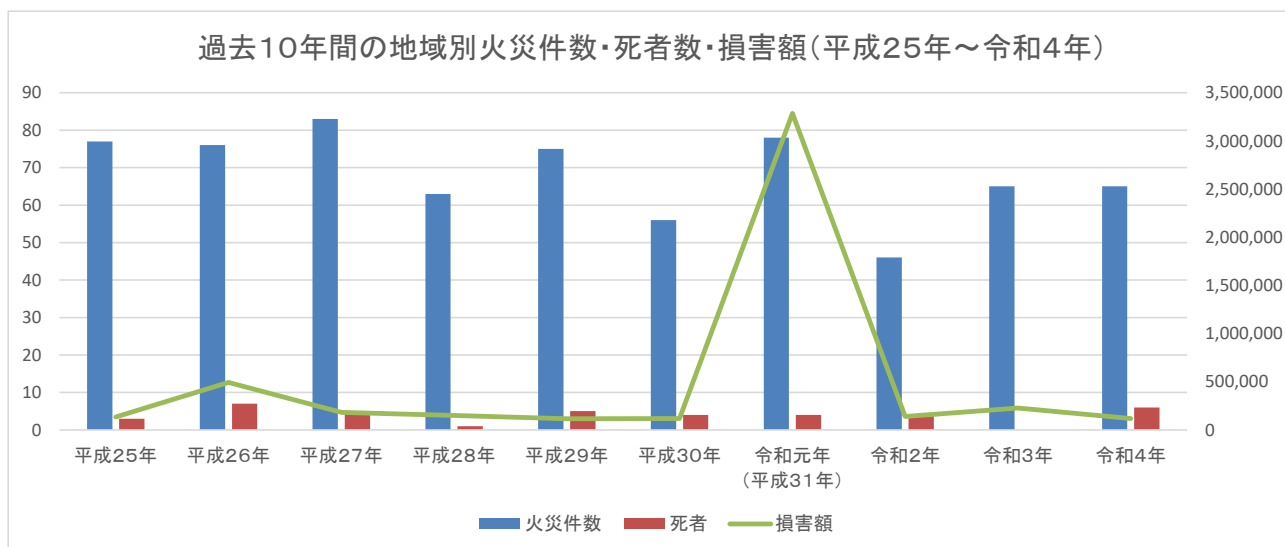
過去10年間の地域別火災件数・死者数・損害額

(件・人・千円)

地域別 (火災/死者/損害)	年別										
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	
栃木地域	火災件数	35	29	33	22	26	19	28	13	21	23
	死者	1	4	1	0	3	1	1	3	0	2
	損害額	111,363	454,071	28,142	103,891	55,468	71,649	132,963	69,760	37,250	37,144
大平地域	火災件数	13	14	17	11	17	18	14	10	16	13
	死者	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1
	損害額	7,845	1,706	63,393	21,222	26,751	15,545	2,741,237	57,190	113,581	4,087
藤岡地域	火災件数	14	14	14	10	10	5	10	14	15	8
	死者	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
	損害額	4,583	10,900	12,268	299	900	0	42,958	9,314	8,258	32,729
都賀地域	火災件数	9	5	4	7	5	5	7	4	7	5
	死者	1	1	0	1	1	0	0	0	0	
	損害額	8,922	13,016	806	4,119	9,627	7,756	49,037	3,552	36,375	517
西方地域	火災件数	6	2	0	6	1	2	4	0	1	2
	死者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	損害額	2,500	952	0	18,565	617	23,122	263,280	0	10,193	200
岩舟地域	火災件数		12	15	7	16	7	15	5	9	14
	死者		1	4	0	0	2	2	0	0	2
	損害額		12,930	77,434	3,595	22,940	1,156	55,462	423	21,752	43,437
合計	火災件数	77	76	83	63	75	56	78	46	69	65
	死者	3	7	5	1	5	4	4	4	0	6
	損害額	135,213	493,575	182,043	151,691	116,303	119,228	3,284,937	140,239	227,409	118,114

※平成26年度から新たに栃木市消防本部が旧岩舟町を管轄することになりました。平成25年は旧佐野地区広域消防組合が管轄していた為、この期間のデータは反映されておりません。

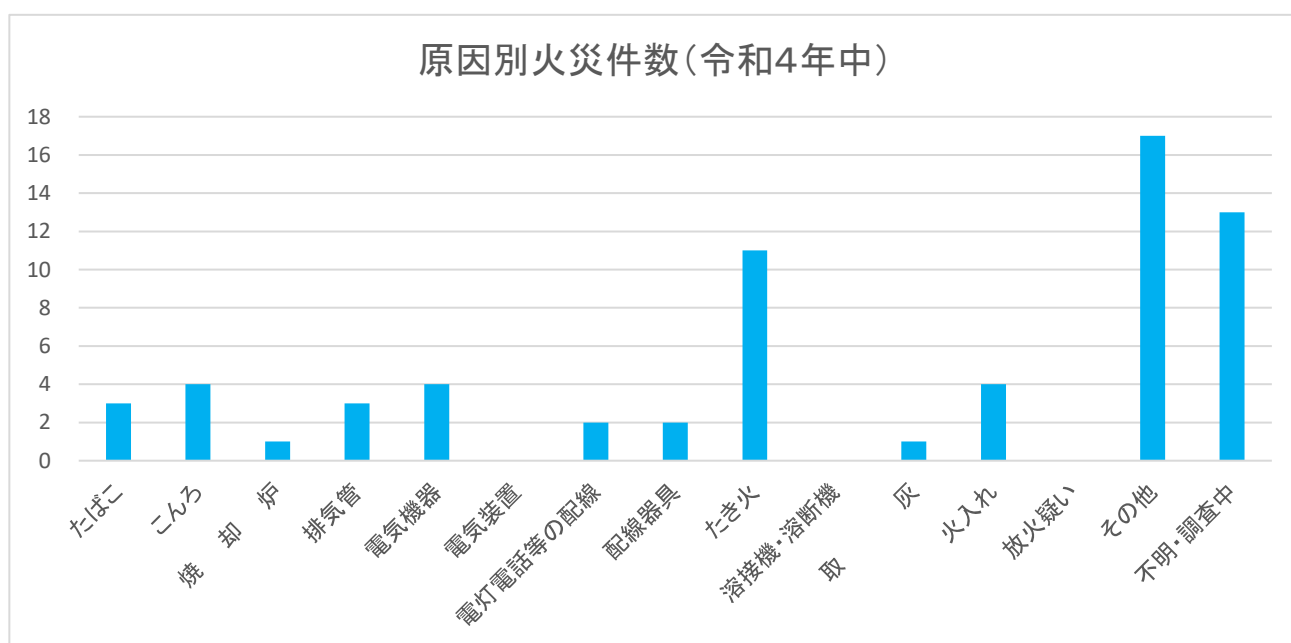
過去10年間の地域別火災件数・死者数・損害額(平成25年～令和4年)



原因別火災件数

令和4年中(件)

原因・損害	地域別 栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
たばこ	3						3
こんろ	1	1				2	4
焼却炉						1	1
排気管	2	1					3
電気機器	3			1			4
電気装置							0
電灯電話等の配線	1	1					2
配線器具	1					1	2
たき火	5	3		1	1	1	11
溶接機・溶断機							0
取灰		1					1
火入れ			1			3	4
放火疑い							0
その他	4	5	4	1		3	17
不明・調査中	3	1	3	2	1	3	13
計	23	13	8	5	2	14	65
前年計	21	16	15	7	1	9	69
本年損害額(千円)	37,144	4,087	32,729	517	200	43,437	118,114
前年損害額(千円)	37,250	113,581	8,258	36,375	10,193	21,752	227,409



消防同意処理状況

(150㎡以上)

令和4年中(件)

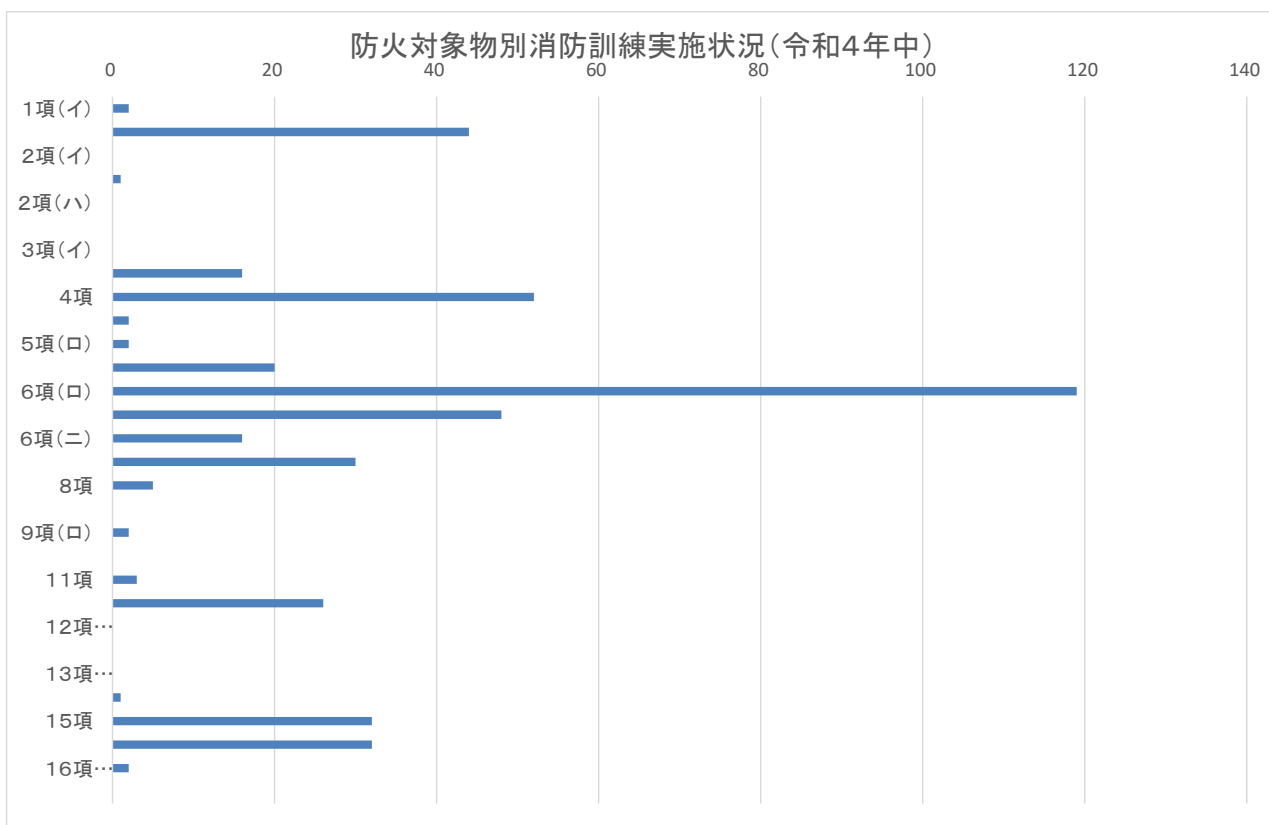
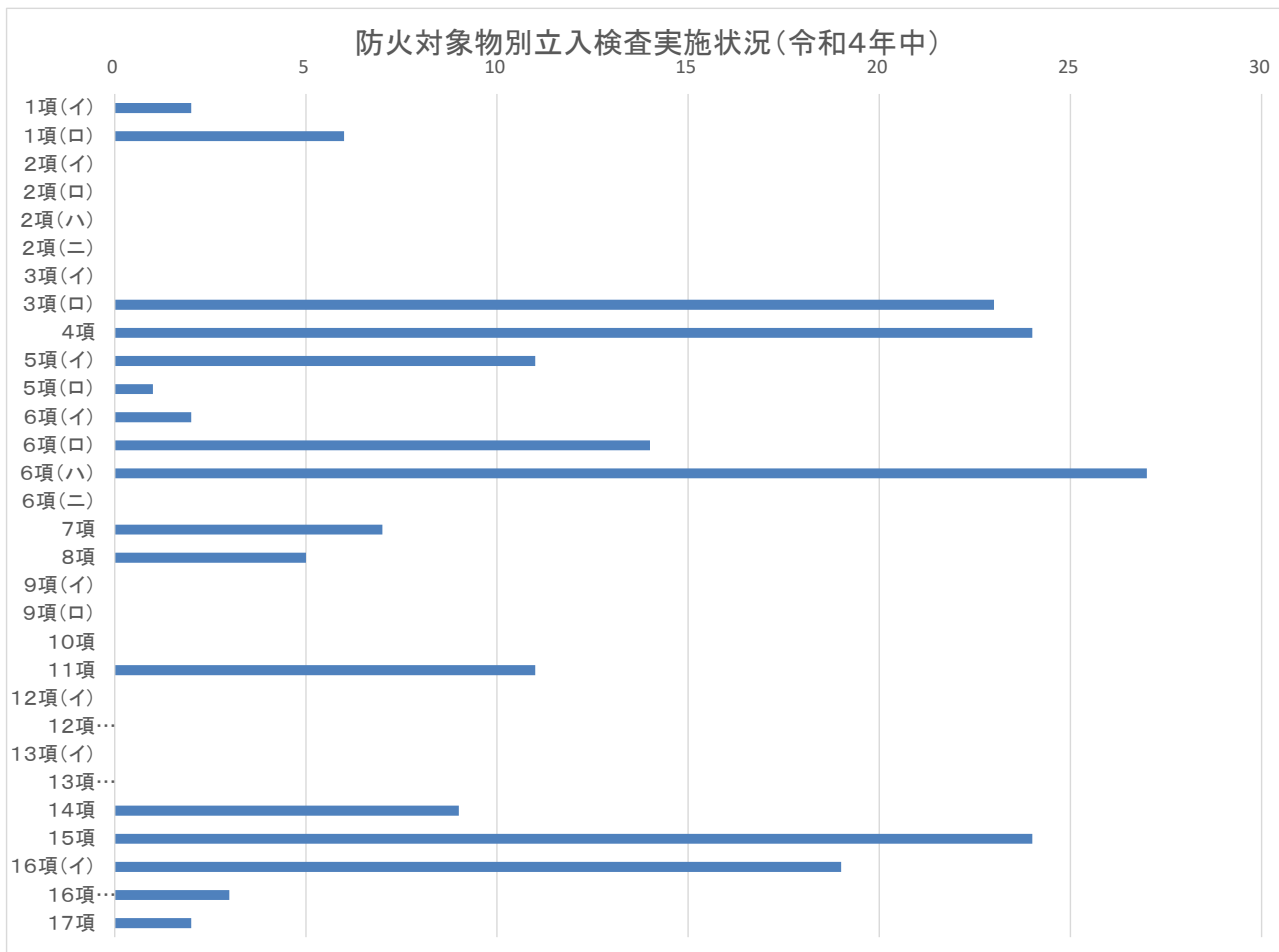
年 別 項 別		平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年
		1	イ 劇場等			
	ロ 公会堂等	2	2	1	3	
2	イ キャバレー等					
	ロ 遊技場等					
	ハ 性風俗施設					
	ニ カラオケボックス等					
3	イ 料理店等					
	ロ 飲食店	4	4	1		
4	物品販売店舗等	8	6	8	8	6
5	イ 旅館・ホテル等					1
	ロ 共同住宅	9	20	6	10	15
6	イ 病院等	2	5	2	1	2
	ロ 老人短期入所施設等	1	2	5	2	3
	ハ 老人デイサービスセンター等	8	4	4	4	4
	ニ 幼稚園等					
7	学校	2		1		2
8	図書館等		2			
9	イ 特殊浴場					
	ロ 公衆浴場					
10	停車場等					
11	神社・寺院等	3	1			1
12	イ 工場・作業場	20	9	13	12	17
	ロ スタジオ					
13	イ 駐車場等				1	
	ロ 航空機格納庫					
14	倉庫	19	16	11	17	13
15	事務所等	8	10	16	6	10
16	イ 特定複合用途	2	7	7	6	3
	ロ 非特定複合用途	2		1	4	3
17	文化財					
計		90	88	76	74	80

その他の消防 同意処理状況	住 宅	9	14	21	23	28
	そ の 他	40	104	110	116	72
計		49	118	131	139	100

防火対象物別立入検査実施状況

令和4年中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	1			1		2	
	ロ	公会堂等	1		2		1	2	6
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等						0	
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等						0	
3	イ	料理店等						0	
	ロ	飲食店	20	3				23	
4		物品販売店舗等	13	2	3	2	1	3	24
5	イ	旅館・ホテル等	9					2	11
	ロ	共同住宅	1						1
6	イ	病院等		2					2
	ロ	老人短期入所施設等	2	4	2	4	1	1	14
	ハ	老人デイサービスセンター等	8	11	6	2			27
	ニ	幼稚園等							0
7		学校	2	1	4				7
8		図書館等	1	2	2				5
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場							0
10		停車場等							0
11		神社・寺院等			5		6		11
12	イ	工場・作業場							0
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等							0
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫	1	4	2		1	1	9
15		事務所等	3	1	2			18	24
16	イ	特定複合用途	10	4	1	2	1	1	19
	ロ	非特定複合用途	2				1		3
17		文化財		2					2
計			74	36	29	11	12	28	190
一人暮らし高齢者宅防火診断									0
危険物施設（製造所等）			27	18	20	18	16	20	119



防火対象物別消防訓練実施状況

令和4年中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等		2				2	
	ロ	公会堂等	2	8	10	1	6	17	44
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等					1	1	
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等						0	
3	イ	料理店等						0	
	ロ	飲食店	1	4	2	1	3	5	16
4		物品販売店舗等		21	11	4	2	14	52
5	イ	旅館・ホテル等			2				2
	ロ	共同住宅		1				1	2
6	イ	病院等		10		3	2	5	20
	ロ	老人短期入所施設等	25	11	9	15	6	53	119
	ハ	老人デイサービスセンター等		17	11	8	4	8	48
	ニ	幼稚園等		1		12		3	16
7		学校	4	9	3	4	4	6	30
8		図書館等		1	2	2			5
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場					2		2
10		停車場等							0
11		神社・寺院等	2				1		3
12	イ	工場・作業場		3	2	2	12	7	26
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等							0
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫			1				1
15		事務所等	5	1	5	10	5	6	32
16	イ	特定複合用途	2	15	4	3	5	3	32
	ロ	非特定複合用途			2				2
17		文化財							0
計			41	104	64	65	52	129	455

※数値は消防訓練実施結果報告書を受理した総件数、（ ）は総件数のうち職員が消防訓練に出向した件数

危険物製造所等施設数

令和5年4月1日現在

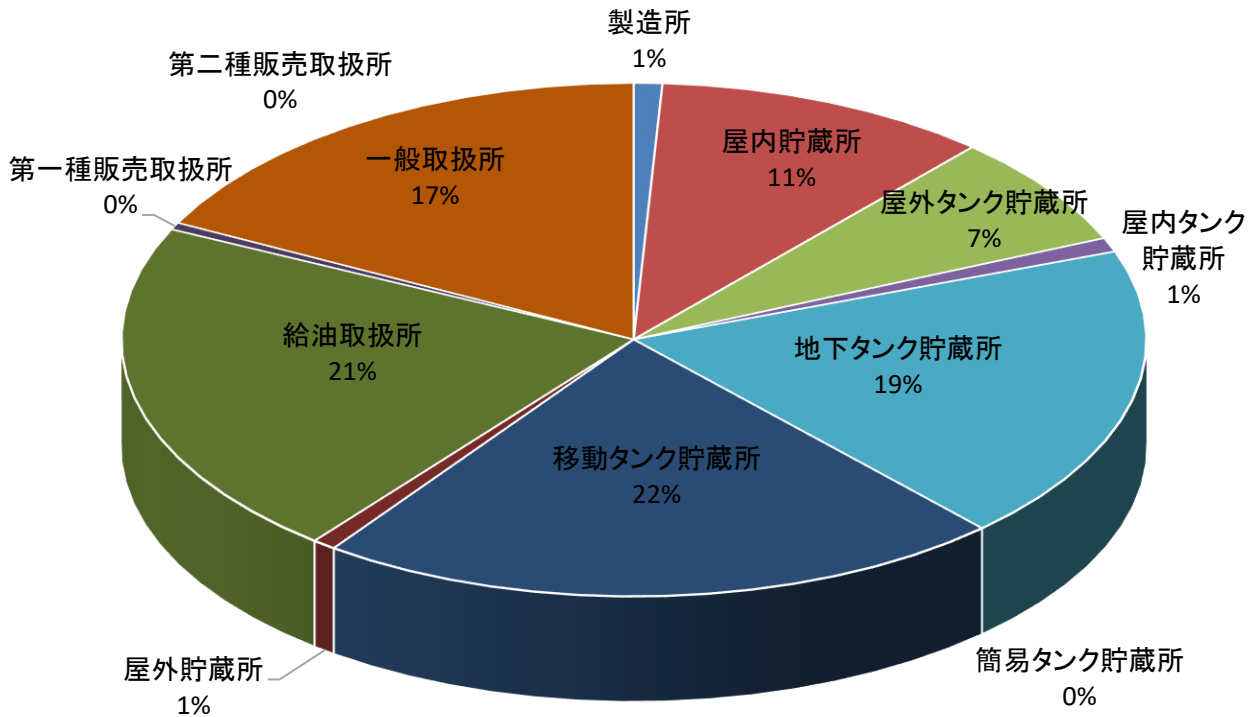
製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数	669	6	71	47	6	125	0	146	5	143	3	0	117

地域別危険物施設数

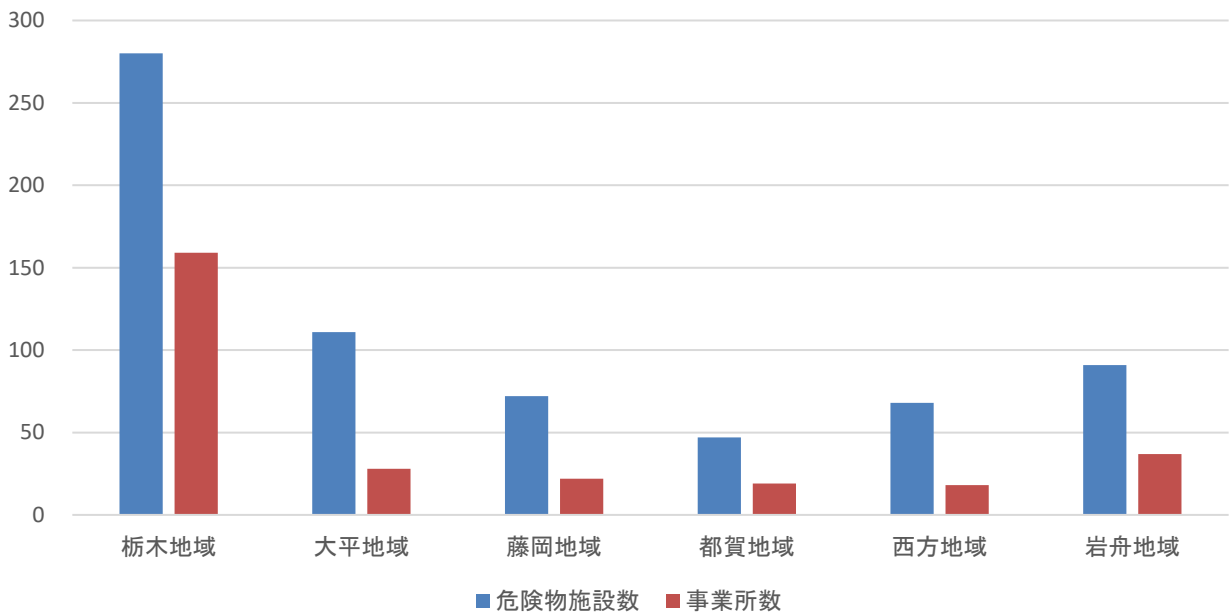
令和5年4月1日現在

施設区分		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
製造所		1	1	0	0	3	1	6	
貯蔵所	屋内貯蔵所	27	13	13	5	6	7	71	
	屋外タンク貯蔵所	19	8	0	0	13	7	47	
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1	0	1	6	
	地下タンク貯蔵所	59	18	12	13	13	10	125	
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0	
	移動タンク貯蔵所	60	24	15	7	15	25	146	
	屋外貯蔵所	2	3	0	0	0	0	5	
小計		169	67	41	26	47	50	400	
取扱所	給油取扱所	65	17	20	12	7	22	143	
	第1種販売取扱所	3	0	0	0	0	0	3	
	第2種販売取扱所	0	0	0	0	0	0	0	
	一般取扱所	42	26	11	9	11	18	117	
	小計	110	43	31	21	18	40	263	
合計		280	111	72	47	68	91	669	
事業所数		159	28	22	19	18	37	283	

危険物製造所等施設数



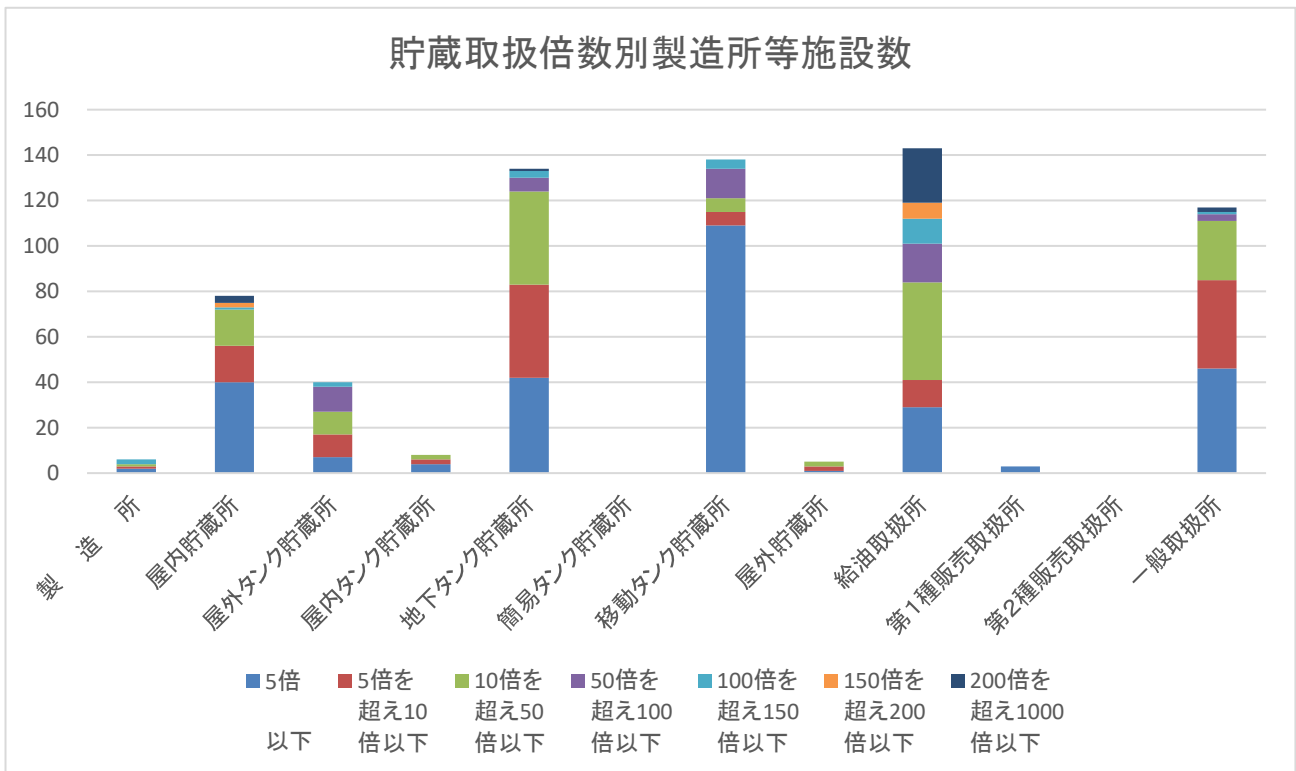
地域別危険物施設数



貯蔵取扱倍数別製造所等施設数

令和5年4月1日現在

製造所等別		倍数別							
		合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下
総計		669	283	129	144	50	24	9	30
製造所		6	2	1	1		2		
貯蔵所	屋内貯蔵所	71	40	16	9		1	2	3
	屋外タンク貯蔵所	47	7	10	17	11	2		
	屋内タンク貯蔵所	6	4	2					
	地下タンク貯蔵所	125	42	41	32	6	3		1
	簡易タンク貯蔵所	0							
	移動タンク貯蔵所	146	109	6	14	13	4		
	屋外貯蔵所	5	1	2	2				
	小計	400	203	77	74	30	10	2	4
取扱所	給油取扱所	143	29	12	43	17	11	7	24
	第1種販売取扱所	3	3						
	第2種販売取扱所	0							
	一般取扱所	117	46	39	26	3	1		2
	小計	263	78	51	69	20	12	7	26



警防課關係



消防車両等の現勢

令和5年4月1日現在

区分 所属別	種 別	車両メーカー	年式	使用 年数	備 考
消防本部	本 部 庁 用 車	トヨタ	H 2 4	11	
	総 務 連 絡 車	トヨタ	H 1 0	25	
	査 察 広 報 車	トヨタ	H 2 0	15	
	予 防 広 報 車	日産	H 1 1	24	
	予 防 連 絡 車	スズキ	H 2 0	15	
	警 防 連 絡 車	トヨタ	H 1 0	25	
	火 災 調 査 車	トヨタ	R 2	3	
栃 木 市 消 防 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 5	10	水槽600ℓ (C A F S 装置付)、CD-I型
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	日野	R 3	2	水槽2,000ℓ、I-B型
	化 学 車	日野	H 1 9	16	水槽1,500ℓ、薬液500ℓ、II型
	は し ご 付 消 防 自 動 車	日野	H 2 8	7	35m級 (先端屈折、伸縮水管付)
	救 助 工 作 車	日野	H 3 0	5	クレーン、ウインチ、照明装置付、III型
	災 害 支 援 車	いすゞ	H 2 5	10	
	指 揮 車	トヨタ	H 2 7	8	
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	R 3	2	
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 6	9	
	災 害 対 応 特 殊 救 急 自 動 車	トヨタ	R 2	3	
	広 報 車	トヨタ	H 1 5	20	
	広 報 車	日産	R 2	3	
	防 火 号	日産	H 2 4	11	
物 資 搬 送 車	マツダ	H 2 1	14		
大 平 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	日野	R 3	2	水槽600ℓ (C A F S 装置付)、CD-I型
	化 学 車	日野	H 1 9	16	水槽1,500ℓ、薬液300ℓ、I型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	R 元	4	
	広 報 車	トヨタ	H 2 1	14	
	ポ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 2 8	7	最大積載量400kg
藤 岡 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 0	15	CD-I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	日野	R 5	—	水槽1,500ℓ (C A F S 装置付)、I-B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 5	10	
	広 報 車	トヨタ	H 2 0	15	
	ポ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 2 8	7	最大積載量350kg
都 賀 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 1 1	24	CD-I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 5	10	水槽1,500ℓ (C A F S 装置付)、I-B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 9	6	
	広 報 車	トヨタ	H 2 3	12	
西 方 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 2	13	CD-I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 1 2	23	水槽1,500ℓ、I-B型
	災 害 対 応 特 殊 救 急 自 動 車	トヨタ	H 3 0	5	
	広 報 車	トヨタ	H 2 4	11	
岩 舟 分 署	災害対応特殊消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 7	8	水槽600ℓ (C A F S 装置付)、CD-I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 0	15	水槽1,500ℓ、I-B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 7	8	
	広 報 車	日産	H 2 0	15	
	ポ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 2 3	12	最大積載量450kg

※災害対応特殊車両及び救助工作車、はしご付消防自動車、災害支援車は緊急消防援助隊登録車両。

消防車等配置図



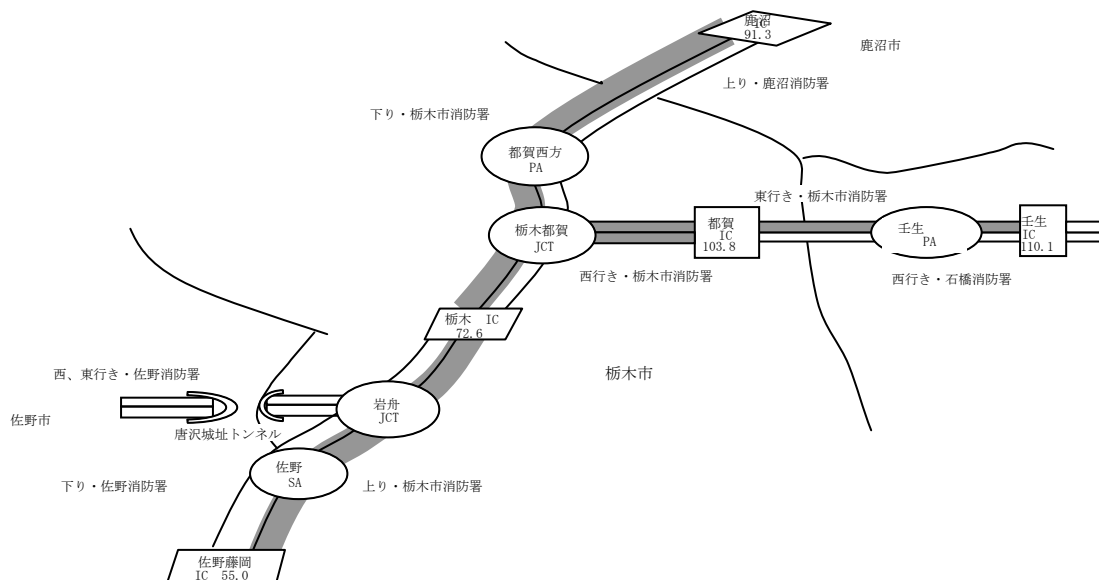
消防機械器具資器材配備状況

令和5年4月1日現在

種 別		所 属 別							合 計
		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	
救 助 器 具	救命索発射銃		2						2
	油圧式救助器具		4	1	1	1		1	8
	ワイヤーはしご		2						2
	可搬式ウインチ		3	1	1			2	7
	救助マット		1						1
	排煙機		4	1					5
	マット型空気ジャッキ		4	1	2				7
	耐熱防護服		2						2
	化学防護服（防毒衣）		91	8		2			101
	放射線防護服		2						2
	放射線測定器		5						5
	可燃・有毒ガス測定器		3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服		6						6
	潜水器具一式		11						11
	救命ボート（※水上バイク含む）		3	1	※2	1	1	2	10
	船外機		1	1				1	3
	エアートント		2						2
	熱画像直視装置		2	1	1			1	5
	画像探索装置		1						1
	救 急 用 器 具	人工呼吸器		3	1	1	1	1	1
陰圧式固定具			3	2	1	1	2	2	11
バックボード一式			7	2	2	3	2	3	19
血圧計			6	5	4	4	4	5	28
血中酸素飽和濃度測定器			5	2	2	2	4	2	17
血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器			3	1	1	1	1	1	8
吸引器			8	3	2	2	2	3	20
喉頭鏡			8	5	4	4	3	4	28
半自動体外式除細動器			4	1	1	1	1	1	9
自動体外式除細動器（AED）		1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター			3	1	1	1	1	1	8
輸液用資機材		3	1	1	1	1	1	8	

種 別	所 属 別	所 属 別							合 計
		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	
破壊器具	エンジンカッター		3	2	2	1	1	1	10
	エアツール		2						2
	ガス熔断器		2						2
	チェーンソー		8	2	3	1	1	1	16
	削岩器		2						2
	万能斧		9	2	3	2	3	5	24
呼吸保護具	空気充填設備		1						1
	空気呼吸器		28	10	10	9	10	11	78
	空気ボンベ		90	24	26	23	23	22	208
	酸素呼吸器		3						3
	簡易呼吸器		2						2
作業用器具	ホースカッター		3	1	2	2	2	3	13
	連梯子		6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子		4		1	1		1	7
	照明発電機	1	11	2	3	2	2	4	25
	拡声装置	3	12	3	6	4	2	5	35
放水・発泡器具	簡易発泡器		1	1	1	1			4
	エアフォームノズル		6	4	1			1	12
	ピックアップノズル		1			1	1		3
	ラインプロポーションナー		3	1	1	1			6
	消火栓用スタンドパイプ		4	2	2	2	2	2	14
	分岐金具		9	4	5	7	4	8	37
	ホースブリッジ		3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗		1		1				2
	フォグガン		5	2	2	1	2		12
	山林火災用手動ポンプ		30	15	18	10	10	15	98
	山林火災用可搬式送水装置		2	1	1	1	1	1	7
	ウォーターチャージャー		1	2	2	1	1	2	9
界面活性剤原液(ℓ)		1,620	320	220	400	60	400	3,020	
その他の器具	超音波厚さ計	1							1
	ピンホール探知機	1							1
	膜厚計	1							1
	非接触温度計		3	1	1	1	1	1	8

東北・北関東自動車道栃木市消防本部出動圏内図



東北自動車道災害出動件数

(件)

K P	種別	年中					合計	
		平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年		
上り	栃木IC	火災	1		1	1	3	6
	～	救急	14	29	16	8	17	84
	佐野・藤岡IC	救助	3	6	5	2	6	22
下り	栃木IC	火災	1		1	1	2	5
	～	救急	8	20	11	15	9	63
	鹿沼IC	救助		2	3	3	2	10
合計	火災	2			2	5	9	
	救急	22	49	27	23	26	147	
	救助	3	8	8	5	8	32	

北関東自動車道災害出動件数

(件)

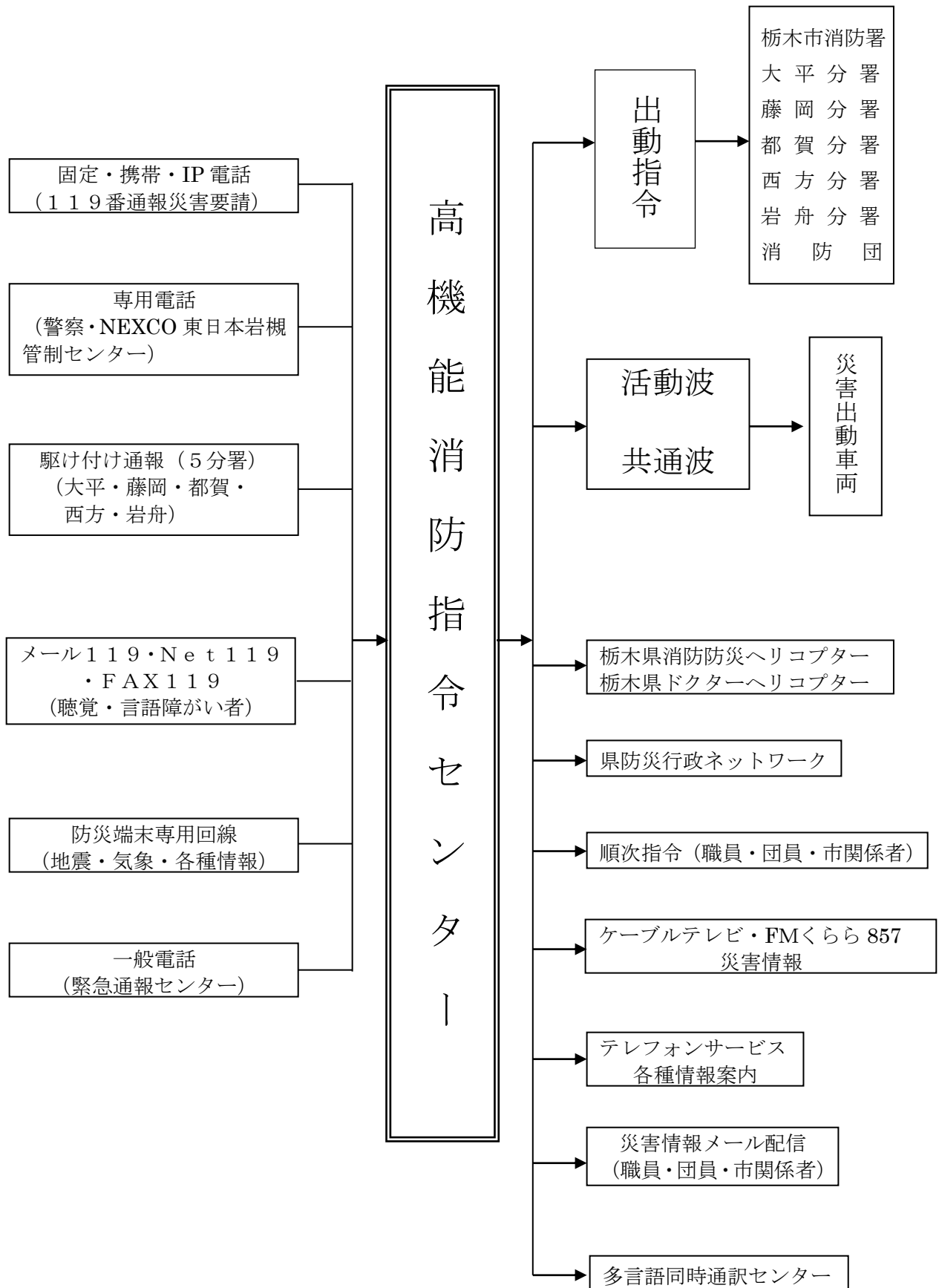
K P	種別	年中					合計	
		平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年		
西行き	都賀IC	火災	1					1
	～	救急		6	2	5	1	14
	栃都JCT	救助		1		1		2
東行き	栃都JCT	火災	1		1			2
	～	救急	2	4	5	1	2	14
	壬生IC	救助		1	1			2
合計	火災	2		1			3	
	救急	2	10	7	6	3	28	
	救助		2	1	1		4	

通信指令課関係

119番



通信施設（系統図）



システム主要機器

令和5年4月1日現在

機 器 名		数量	概 略 仕 様
通信指令センター	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	音声合成装置	1台	モニター モニター 活動波:2台・共通波:5台 栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ) 固定・携帯・IP位置情報の取得 60インチモニター
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	
	災害情報表示システム	1台	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障がい者用メール119	1台	
	聴覚障がい者用FAX119	1台	
Net119システム	1式		
本部・署・分署等	署所端末装置	6台	各署1台
	指令情報出力装置	6台	各署1台
	監視カメラ	14台	各署2台 消防本部1台・晃石山無線基地局1台
	駆け付け通報装置	5台	各分署1台

令和5年4月1日現在

所 属	種別	所有局数	周 波 数 内 訳		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基地局	1	2	—	—
	固定局	2	—	—	2
	陸上移動局	5	2	4	—
栃木市消防署	陸上移動局	40	2	4	—
大平分署	陸上移動局	13	2	4	—
藤岡分署	陸上移動局	13	2	4	—
都賀分署	陸上移動局	12	2	4	—
西方分署	陸上移動局	12	2	4	—
岩舟分署	陸上移動局	12	2	4	—

気象関係

気温

令和4年中

気温 (℃)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	2.4	3.4	9.3	14.4	18.0	22.6	27.1	27.0	23.8	16.0	12.4	5.3	年間平均 15.1℃
最高	13.2	16.1	24.3	28.5	34.9	38.7	38.2	38.2	33.4	29.9	22.6	15.1	最高観測日 6月27日
最低	-6.7	-5.5	-2.3	-0.9	6.9	13.4	20.6	18.6	15.1	5.1	3.5	-2.8	最低観測日 1月22日

雨量

雨量 (mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
降水量	3.5	24.0	71.0	128.0	150.5	57.5	147.0	95.0	242.0	84.0	56.0	29.0	年間降水量 1087mm
降水日数 (日)	1	6	4	14	12	14	13	10	12	12	9	5	年間降水日 112日
1日最高 降水量	3.5	11.5	29.0	28.5	34.0	22.5	45.0	46.0	110.0	29.5	31.0	16.5	最高観測日 9月24日
1時間最高 降雨量	1.5	2.0	5.0	7.0	12.5	6.5	24.0	34.5	17.5	5.0	6.0	2.5	最高観測日 8月28日

風速

風速 (m/s)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	1.6	1.8	1.7	1.5	1.6	1.6	1.5	1.4	1.4	1.1	0.9	1.5	年間平均 1.5m/s
最大瞬間	21.3	19.4	17.9	16.0	17.2	15.9	16.4	13.7	17.3	11.7	13.5	19.0	最大瞬間観測日 1月12日
最大瞬間 観測日時	1月12日 13時07分	2月27日 15時03分	3月6日 12時20分	4月8日 9時29分	5月27日 10時11分	6月7日 10時36分	7月6日 16時10分	8月21日 13時25分	9月20日 2時22分	10月16日 17時28分	11月16日 13時43分	12月25日 11時52分	

119番通報受付回数

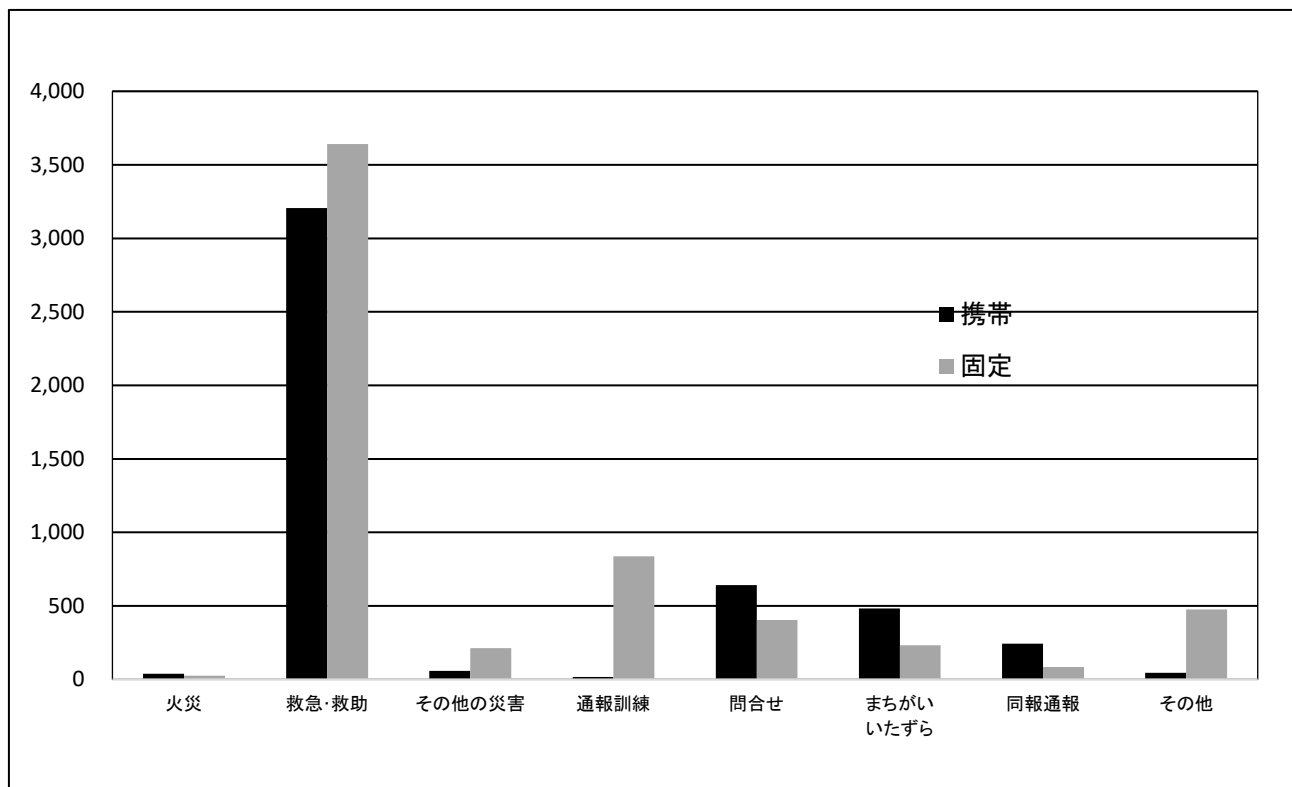
令和4年中(件)

種別 月	火災		救急・救助		その他の災害		通報訓練		問合せ		まちがいたずら		同報通報		その他		合計	
	1月	12	(9)	563	(230)	31	(6)	46	(1)	92	(54)	73	(42)	36	(24)	49	(7)	902
2月	11	(9)	533	(236)	27	(5)	74	(1)	79	(44)	48	(34)	46	(36)	45	(5)	863	(370)
3月	9	(4)	493	(230)	12	(4)	114	(3)	78	(52)	52	(32)	26	(17)	47	(4)	831	(346)
4月	2	(1)	542	(237)	15	(2)	51	(1)	76	(47)	59	(42)	12	(7)	65	(5)	822	(342)
5月	5	(5)	518	(231)	19	(6)	64		85	(51)	48	(33)	28	(22)	31	(2)	798	(350)
6月	3	(1)	537	(252)	20	(5)	66		60	(37)	57	(37)	20	(17)	49	(3)	812	(352)
7月	6	(2)	581	(292)	20	(4)	49		131	(88)	49	(33)	25	(20)	47	(3)	908	(442)
8月	5	(3)	631	(321)	24	(4)	41	(2)	148	(85)	73	(53)	36	(30)	34	(2)	992	(500)
9月	5	(2)	564	(288)	21	(8)	88	(4)	77	(39)	71	(44)	20	(17)	31	(2)	877	(404)
10月	1	(1)	558	(265)	24	(6)	83	(2)	57	(37)	76	(55)	29	(24)	48	(3)	876	(393)
11月	2	(1)	583	(260)	30	(5)	105	(1)	74	(53)	52	(38)	18	(14)	38	(6)	902	(378)
12月	4	(1)	744	(364)	27	(3)	72	(1)	88	(54)	57	(39)	31	(16)	35	(2)	1,058	(480)
合計	65	(39)	6,847	(3206)	270	(58)	853	(16)	1,045	(641)	715	(482)	327	(244)	519	(44)	10,641	(4730)

()は携帯電話受付回数を含む

固定電話・携帯電話受付比較

(件)



救急・救助統計



月別救急活動状況

令和4年中

区分 月別	出 動 件 数	救 急 事 故 種 別											搬 送 人 員		
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男	女	合 計
1月	(82)	(7)			(2)			(3)	(1)	(1)	(55)	(13)			
	585	7			27	2		82	3	3	406	55	278	227	505
2月	(86)	(3)			(10)			(7)		(1)	(57)	(8)			
	549	5			44	9		71		3	381	36	255	215	470
3月	(37)	(4)			(2)			(4)	(1)	(4)	(17)	(5)			
	508	4			44	4	1	67	2	6	332	48	275	200	475
4月	(65)	(1)			(5)			(5)	(1)	(4)	(43)	(6)			
	551	2			37	8	3	71	1	7	365	57	276	214	490
5月	(54)	(4)			(7)			(4)	(1)	(1)	(31)	(6)			
	537	4			52	8	5	63	1	5	355	44	274	216	490
6月	(63)	(1)			(8)			(7)		(6)	(35)	(6)			
	552	1			39	5	3	73		9	377	45	260	233	493
7月	(62)	(5)			(4)			(6)		(2)	(40)	(5)			
	595	5			39	13	6	78		5	410	39	292	244	536
8月	(94)	(3)			(10)			(9)		(2)	(63)	(7)			
	647	3			54	12	4	81	1	7	431	54	319	238	557
9月	(77)	(3)			(3)			(6)	(2)	(3)	(53)	(7)			
	578	3		1	41	4	5	68	2	4	400	50	281	225	506
10月	(83)				(14)			(8)		(3)	(48)	(10)			
	570	1			46	5	3	91		7	370	47	283	206	489
11月	(66)				(4)			(9)		(2)	(40)	(11)			
	597	2			43	6		82		6	392	66	296	235	531
12月	(101)	(2)			(7)			(12)	(1)	(1)	(70)	(8)			
	762	3			49	2	2	115	2	5	533	51	362	304	666
合 計	(870)	(33)	0	0	(76)	0	0	(80)	(7)	(30)	(552)	(92)			
	7,031	40	0	1	515	78	32	942	12	67	4,752	592	3,451	2,757	6,208

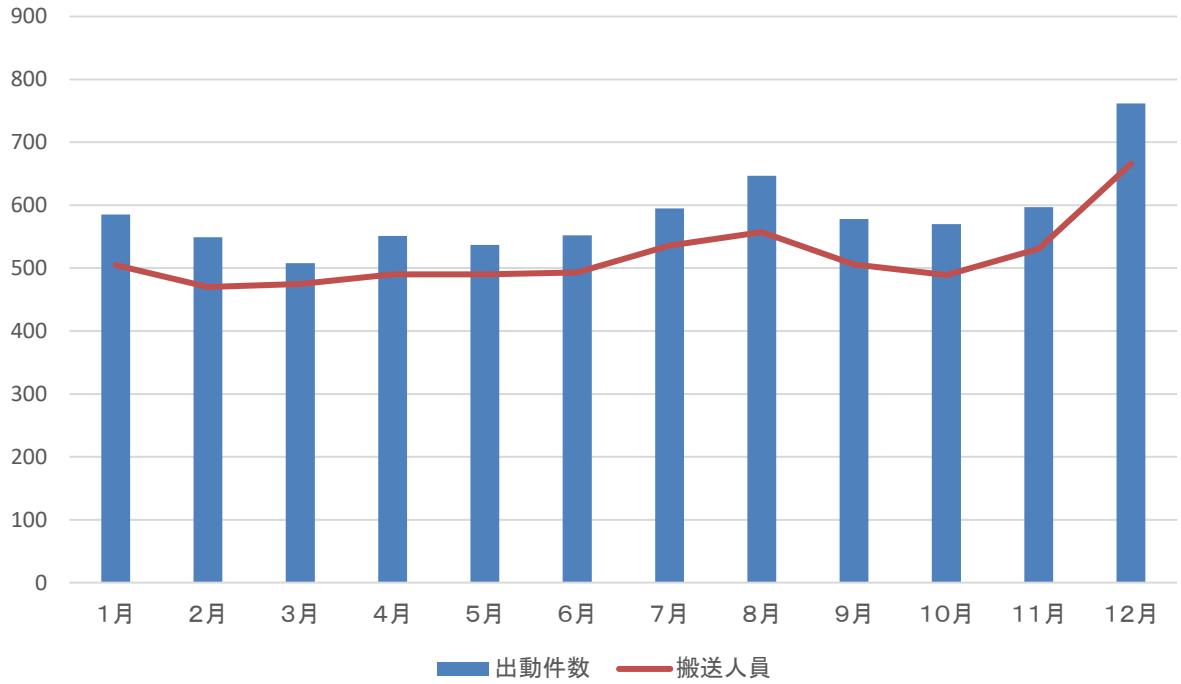
() 不搬送件数

過去5年間救急活動状況

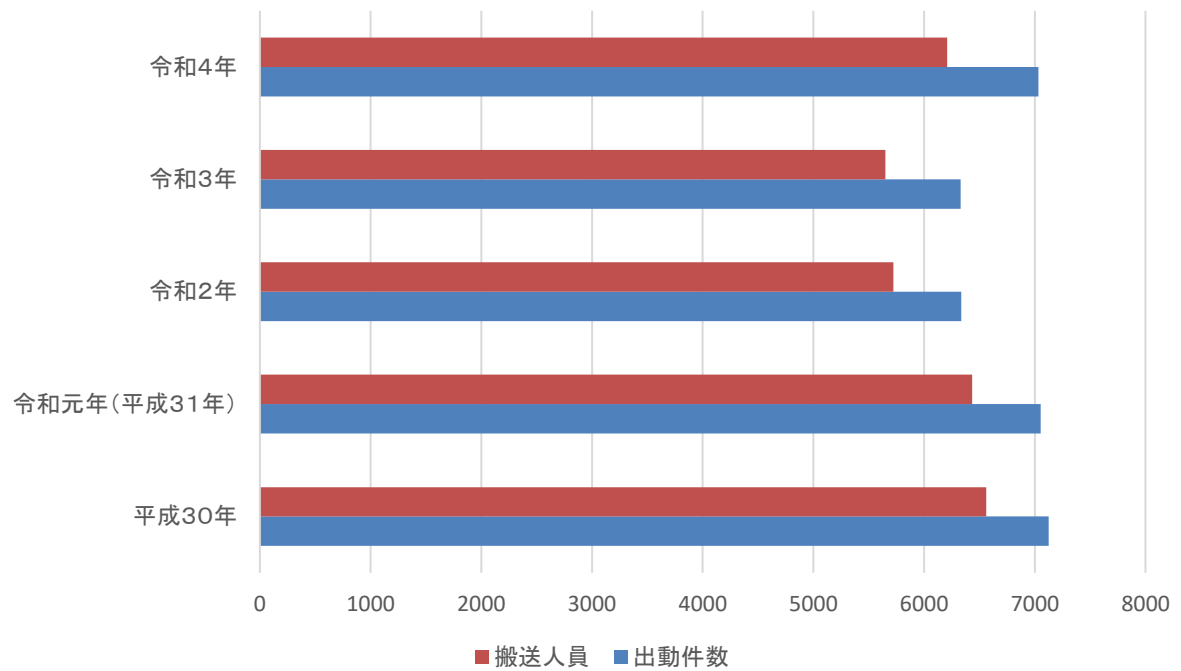
令和4年中

区分 年別	出動件数	搬 送 人 員		
		男	女	合 計
平成30年	7,125	3,540	3,021	6,561
令和元年 (平成31年)	7,052	3,385	3,048	6,433
令和2年	6,337	3,160	2,564	5,724
令和3年	6,329	3,054	2,597	5,651
令和4年	7,031	3,451	2,757	6,208

月別救急件数・搬送人員(令和4年中)



過去5年間の救急件数・搬送人員



月別高速道路活動状況

令和4年中

区分 月別	東北自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
1月																		
2月																		
3月	1	2					1	2									1	2
4月	1	1	1	1			2	2			1	1			1	1	3	3
5月	4	2					4	2	1	1					1	1	5	3
6月	2						2		2	1					2	1	4	1
7月			1				1										1	
8月	1	1					1	1									1	1
9月			1	1			1	1									1	1
10月	2	2			2	2	4	4			1	1			1	1	5	5
11月	2	1	1				3	1									3	1
12月	4	3	2	2			6	5									6	5
合計	17	12	6	4	2	2	25	18	3	2	2	2			5	4	30	22

過去5年間高速道路活動状況

令和4年中

区分 年別	東北自動車道								北関東自動車道								合計	
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計			
	上り		下り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
H30	20	32	3	5	8	7	31	44	1	1			3	2	4	3	35	47
R1	23	25	14	12	10	8	47	45	4	5	8	9			12	14	59	59
R2	14	11	8	7	5	4	27	22	5	4	2	2			7	6	34	28
R3	7	3	13	11	3	2	23	16	2	1	4	3			6	4	29	20
R4	17	12	6	4	2	2	25	18	3	2	2	2			5	4	30	22
合計	81	83	44	39	28	23	153	145	15	13	16	16	3	2	34	31	187	176

年齢別・事故別・程度別搬送人員状況

令和4年中

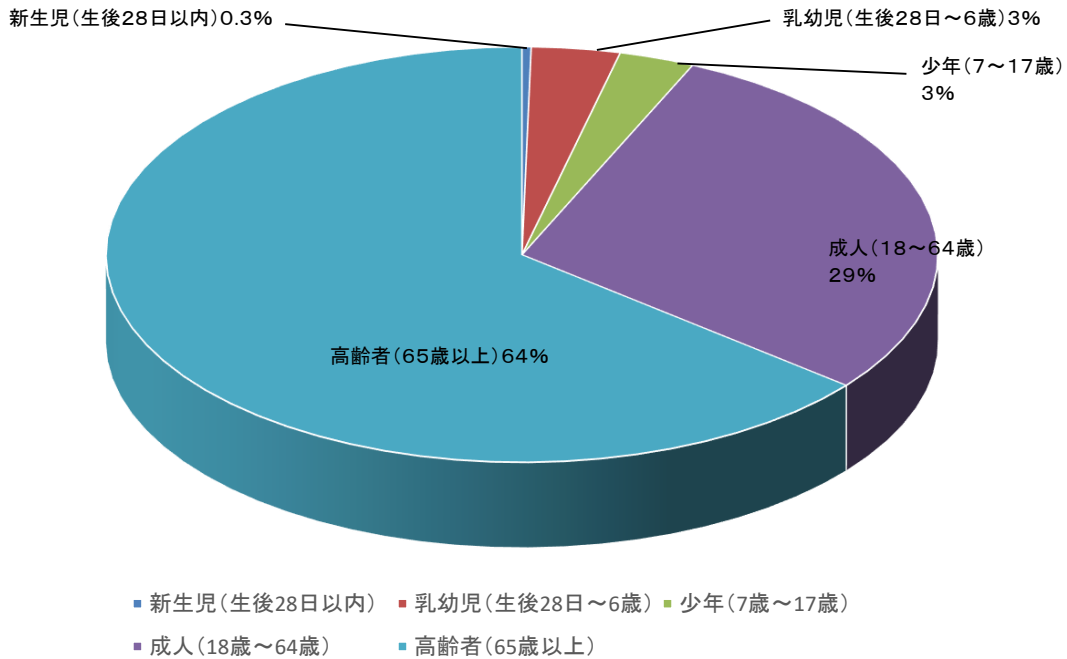
事故種別 年齢程度		火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自損	急	その他	計	
		災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	行為	病			
新生児	(生後28日以内)	死										1	1	
		重									4	16	20	
		中									1		1	
		軽												
		その他												
計										5	17	22		
乳幼児	(生後28日～6歳)	死									4		4	
		重				1			4		23	3	31	
		中				9			40		125	5	179	
		軽												
		その他												
計				10			44			152	8	214		
少年	(7歳～17歳)	死												
		重				2		1			1	1	5	
		中				6		9	5		2	19	3	44
		軽	1			29		11	24		1	65	2	133
		その他												
計	1			37		21	29		3	85	6	182		
成人	(18歳～64歳)	死			1	1				3	12		17	
		重	1			8	5		5		4	90	26	139
		中	1			39	18	2	37		10	391	87	585
		軽	4			237	42	8	100	2	11	648	11	1,063
		その他												
計	6			285	66	10	142	2	28	1,141	124	1,804		
高齢者	65歳以上	死			1			8		2	111	1	123	
		重			1	7	4		41		2	344	85	484
		中				35	5		307	1	2	1,506	237	2,093
		軽	2			106	3	1	291	2		859	22	1,286
		その他												
計	2		1	149	12	1	647	3	6	2,820	345	3,986		
合計		死			2	1		8		5	123	1	140	
		重	1		1	17	9	1	46		6	439	113	633
		中	1			81	23	11	353	1	14	1,943	346	2,773
		軽	7			381	45	20	455	4	12	1,698	40	2,662
		その他												
計	9		1	481	78	32	862	5	37	4,203	500	6,208		

曜日別・事故種別搬送人員状況

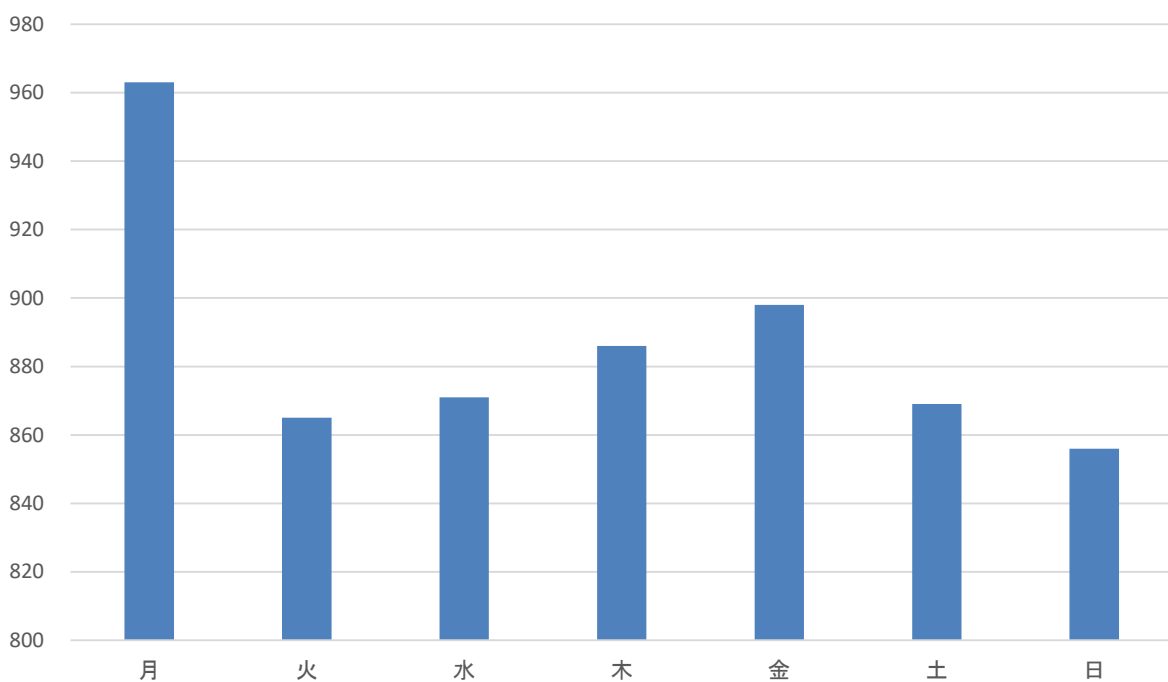
令和4年中

事故種別 曜日別		火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自損	急	その他	計
		災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	行為	病		
月		3			62	11	7	129		5	665	81	963
火					64	10	3	112		8	585	83	865
水					61	16	1	116		6	601	70	871
木				1	76	15	1	131	1	8	572	81	886
金					76	14	3	127		5	589	84	898
土		2			72	9	9	121	1	3	581	71	869
日		4			70	3	8	126	3	2	610	30	856
計		9		1	481	78	32	862	5	37	4,203	500	6,208

年齢別搬送人員(令和4年中)



曜日別搬送人員(令和4年中)



署別救急活動状況

令和4年中

署別 月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
1月	270	238	113	95	51	40	35	30	33	29	83	73	585	505
2月	244	214	98	78	46	36	38	34	43	36	80	72	549	470
3月	240	226	107	99	42	39	29	27	26	26	64	58	508	475
4月	256	225	101	92	50	41	29	28	41	37	74	67	551	490
5月	243	233	113	100	43	37	33	28	36	32	69	60	537	490
6月	260	235	105	93	42	36	32	27	43	38	70	64	552	493
7月	304	275	105	95	43	39	33	27	35	32	75	68	595	536
8月	279	246	127	112	58	47	33	31	57	46	93	75	647	557
9月	265	229	110	99	50	43	35	30	38	34	80	71	578	506
10月	257	222	125	114	50	40	36	31	36	30	66	52	570	489
11月	277	243	110	99	46	36	38	36	41	38	85	79	597	531
12月	339	300	146	125	60	52	49	43	61	56	107	90	762	666
合計	3,234	2,886	1,360	1,201	581	486	420	372	490	434	946	829	7,031	6,208

地域別救急活動状況

令和4年中

地域別 事故別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外		合 計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
火 災	17	5	5	3	4	0	2	0	1	0	11	1	0	0	40	9
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
交通事故	239	217	105	104	41	40	38	37	14	10	71	65	7	8	515	481
労働災害	40	40	11	11	6	6	5	5	4	4	12	12	0	0	78	78
運動競技	21	21	3	3	1	1	3	3	2	2	2	2	0	0	32	32
一般負傷	472	433	177	160	99	89	64	61	28	26	102	94	0	0	942	863
加 害	6	3	1	0	2	1	2	1	0	0	1	0	0	0	12	5
自損行為	32	16	8	6	8	4	11	8	4	2	3	1	1	0	67	37
急 病	2,511	2,258	822	723	447	379	319	277	137	119	513	443	3	3	4,752	4,202
その他	208	162	264	243	13	8	12	7	54	50	41	30	0	0	592	500
合 計	3,546	3,155	1,396	1,253	621	528	456	399	245	214	756	648	11	11	7,031	6,208

救助活動状況

令和4年中（△は減）

年別 区分	令和3年	令和4年	対前年 (増減)
出動件数	172	188	16
活動件数	60	73	13
救助人員	55	75	20

地域別救助活動状況

令和4年中（△は減）

地域別 年別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	計
令和3年	出動件数	83	30	16	10	10	23	0	172
	活動件数	34	11	3	4	4	4	0	60
令和4年	出動件数	94	33	15	8	7	27	4	188
	活動件数	35	13	5	4	2	13	1	73
比較	出動件数	11	3	△ 1	△ 2	△ 3	4	4	16
	活動件数	1	2	2	0	△ 2	9	1	13

事故種別救助活動状況

令和4年中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	よめる機械等に	よ建る物事に	酸ガス及び	破裂事故	事その他	合計
出動件数	37	49	2	0	4	27	2	0	67	188	
活動件数	7	23	1	0	4	17	1	0	20	73	
救助人員	5	25	1	0	6	17	1	0	20	75	

過去5年間の救助活動状況

令和4年中

年別 区分	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	平均
出動件数	131	204	203	172	188	180
活動件数	46	78	82	60	73	68
救助人員	46	115	82	55	75	75

消防水利関係



地域別消防水利設置状況

令和5年4月1日現在（箇所）

地域別 種別		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
		井戸	220	100	40	4	0	
消火栓		1,498	457	391	312	161	320	3,139
防 火 水 そ う	40 m ³ 以上	141	86	29	19	23	144	442
	20 m ³ 以上	361	89	174	83	17	38	762
	20 m ³ 未満	53	0	38	1	2	2	96
プー ル		21	6	6	4	2	4	43
計		2,294	738	678	423	205	508	4,846

栃木市消防団関係



栃木市消防団の歩み

平成22年3月29日、旧栃木市・大平町・藤岡町・都賀町の1市3町が合併し、新生・栃木市が誕生した。これに伴い、旧市町の消防団組織についても、新たな栃木市消防団として4方面隊条例定数933名で、再編された。

平成22年3月	初代団長 島田吉益氏が団長兼栃木方面隊長を拝命
5月	栃木市文化会館にて栃木市消防団結団式を挙行
11月	合併後初となる通常点検を栃木市総合運動公園多目的グラウンドで実施し、蔵の街大通りで分列行進を実施
平成23年1月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第8分団第1部・栃木方面隊第9分団第2部に配備
3月	東日本大震災
4月	二代目団長 茂呂晃男氏が団長兼藤岡方面隊長を拝命
6月	平成23年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
平成23年10月	西方町合併に伴い西方町消防団が栃木市消防団に合併 条例定数1,056名 5方面隊制になる 栃木市消防団第1回消防操法大会 会場の栃木市総合運動公園多目的グラウンド北駐車場が当日・予備日ともに雨天により中止
平成24年2月	CD-1型消防ポンプ車3台 栃木方面隊第5分団・栃木方面隊第9分団第3部・栃木方面隊第10分団第2部に配備
11月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第6分団・栃木方面隊第12分団第2部に配備
平成25年2月	指揮連絡車1台 栃木方面隊本部分団に配備
4月	団長兼方面隊長を解き、茂呂晃男氏が単独団長となる
6月	平成25年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
7月	女性消防団発足 条例定数20名 入団者11名
10月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第7分団・都賀方面隊第2分団に配備
11月	都賀方面隊第2分団機械器具置場落成
平成26年3月	指揮連絡車1台 都賀方面隊本部分団に配備 多機能型消防車(小型動力ポンプ積載車)1台 総務省消防庁無償貸付により藤岡方面隊第1分団第2部に配備
4月	岩舟町合併に伴い岩舟町消防団が栃木市消防団に合併

	条例定数1, 239名 6方面隊制になる
1 2 月	CD-1型消防ポンプ車1台 栃木方面隊第10分団第4部に配備
平成27年3月	団本部指揮車1台 団本部に配備
4月	三代目団長 石崎常男氏が団長を拝命
6月	デジタル無線携帯型受令機215基、車載帯型受令機81基を整備 平成27年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施 市民より女性消防団員用広報車両「トヨタ・シエンタ」の寄贈を受ける
9月	関東東北豪雨 栃木市日降水量299.0mm 9日～13日の5日間で延べ1,076名の団員が出動する
平成28年3月	CD-1型消防ポンプ車1台 藤岡方面隊第2分団第1部に配備
4月	石崎団長が総理大臣主催の桜を見る会に災害功労者(平成27年度防災功労者消防庁長官表彰)として参加
6月	栃木方面隊第11分団第3部機械器具置場落成
7月	栃木市消防団サポート事業を開始する
9月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理官邸にて受賞
1 2 月	栃木市消防団充実強化策 策定 デジタル簡易無線配備 携帯無線271基固定無線機6基、車載無線機1基を整備
平成29年2月	多機能型消防車(小型動力ポンプ積載車)1台 総務省消防庁無償貸付により西方面隊第3分団第2部に配備
4月	機能別消防団員制度を開始する
6月	合併後初となる全方面隊合同での夏季点検を市総合運動公園多目的グラウンドで実施
7月	都賀方面隊第4分団第2部機械器具置場落成
9月	四代目団長 大豆生田隆氏が団長を拝命
1 0 月	CD-1型消防ポンプ車2台 大平方面隊第3分団第1部・都賀方面隊第3分団に配備
平成30年2月	栃木市消防団再編計画 策定
4月	栃木方面隊第11分団3部と5部、岩舟方面隊第3分団3部と4部が合併し条例定数1,216名となる 栃木市学生消防団員活動認証制度を開始する
1 0 月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第11分団第2部・大平方面隊第2分団第1部に配備
1 2 月	栃木方面隊第8分団第4部機械器具置場落成
令和元年10月	CD-1型消防ポンプ車(3.5t未満)2台 都賀方面隊第1分団第2部・岩舟方面隊第2分団第1部に配備 令和元年東日本台風(台風第19号) 12日～14日の3日間で延べ1,803名が出動し58名を救助する

1 1 月	令和元年度栃木市消防団通常点検は令和元年東日本台風（台風第 1 9 号）の被災により初めての中止（下都賀支部管内すべての消防団が中止）
1 2 月	指揮連絡車 2 台 大平方面隊本部分団 藤岡方面隊本部分団に配備
令和 2 年 2 月	水防功労者国土交通省大臣表彰を国土交通省講堂にて受賞
3 月	防災功労者消防庁長官表彰を受賞（新型コロナウイルス感染症拡大の為授賞式は中止）
6 月	C D - 1 型消防ポンプ車（3. 5 t 未満）2 台 栃木方面隊第 2 分団・大平方面隊第 1 分団第 1 部に配備
9 月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理大臣官邸にて受賞
1 1 月	指揮連絡車 1 台 西方方面隊本部分団に配備 令和 2 年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
令和 3 年 2 月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）2 台 栃木方面隊第 8 分団第 2 部・西方方面隊第 3 分団第 1 部に配備
令和 3 年 4 月	栃木市消防団再編 栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 方面隊制を廃止し本部分団の統合を行い栃木市消防団新体制となる 定員数 1, 0 2 1 人、実員数 1, 0 0 0 人、3 2 分団 4 2 部体制、器具置場 5 8 棟、車両 6 7 台（放水車両 5 7 台・指揮広報車等 1 0 台）保有となり、これまでの方面隊の枠を越えた直近の出場体制となる 栃木市消防団初となる入退団式を岩下新生姜ホール（栃木市文化会館）で開催
1 0 月	令和 3 年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
1 1 月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）3 台 藤岡第 2 分団第 2 部・藤岡第 3 分団第 2 部・藤岡第 4 分団第 2 部に配備
令和 4 年 2 月	栃木市消防団災害活動要領を制定し常備消防との連携を強化すると共に団員の負担軽減を図る
4 月	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 団員の処遇改善を図るため報酬等を見直し、災害の出動報酬が 1 日最大 8, 0 0 0 円となる
令和 5 年 4 月	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 消防団員数を、定員数 1, 0 2 1 人から定員数 1, 0 0 9 人とする

栃木市消防団



市長 大川 秀子



消防団長 大豆生田 隆

消防団員の定員及び実員

令和5年4月1日現在（人）

所 属 名 / 区 分	定 員	実 員	備 考
団 本 部	7	7	
女 性 分 団	20	18	
本 部 分 団	36	34	
栃 木 地 域	401	384	
大 平 地 域	121	117	
藤 岡 地 域	136	128	
都 賀 地 域	89	87	
西 方 地 域	83	81	
岩 舟 地 域	116	111	
計	1,009	967	

消防団員配置状況

令和5年4月1日現在（人）

階級 所属別	消防団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	6						7
本部分団			6	11	17			34
女性分団			1	1	1	2	13	18
栃木地域			12	12	23	32	305	384
大平地域			3	3	8	10	93	117
藤岡地域			4	4	8	8	104	128
都賀地域			4	4	6	7	66	87
西方地域			4	4	5	7	61	81
岩舟地域			3	3	6	9	90	111
計	1	6	37	42	74	75	732	967

車両配置状況

令和5年4月1日現在（台）

種別 所属別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ付 積載車	指揮連絡車等	計
団本部			3	3
女性分団			1	1
栃木地域	17	6	1	24
大平地域	8		1	9
藤岡地域	4	4	1	9
都賀地域	4	2	1	7
西方地域	2	4	1	7
岩舟地域	6		1	7
計	41	16	10	67

団本部車両現勢

令和5年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮連絡車	トヨタ	TA-JZS171	H15	19
指揮連絡車	ホンダ	DBA-RK5	H27	8
指揮連絡車	ニッサン	DBA-NT32	R1	3

女性分団車両現勢

令和5年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮広報車	トヨタ	DBA-NC P81G	H27	8

栃木地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分 分団名	種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数	
本部分団	指揮連絡車	トヨタ	DBA-ZRR70G	H25			10	
第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	R-3FC	A-2	15	
第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R2	MZI	A-2	2	
第3分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	11	
第4分団	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	14	
第5分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	11	
第6分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	10	
第7分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H25	R3	A-2	9	
第8分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	12
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	3
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			2
3部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	14	
第9分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	14
	2部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	12
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H20	VC82AM	B-2	15
		積載車	いすゞ	BKG-NHS85A	H20			15
第10分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H26	MZI	A-2	8
	2部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	12
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H14	V75GM	B-2	21
		積載車	いすゞ	KK-NHS69EA	H14			21
第11分団	1部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	18
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			18
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H30	MZI	A-2	4
	3部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	13
	4部	小型動力ポンプ	トーハツ		H19	VC82AM	B-2	16
		積載車	トヨタ	KR-KDY280	H19			16
第12分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H19	ME-5-A03046	A-2	16
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	10
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	18
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			18

大平地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			3
第1分団	1部	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 2	MZ I	A-2	2
	2部	普通ポンプ車	イズズ	PB-NKR81N	H 1 8	KF-5	A-2	16
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	13
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TPG-NMR85N	H 3 0	MZ I	A-2	4
	2部	普通ポンプ車	イズズ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	13
第3分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TPG-NMR85N	H 2 9	MZ I	A-2	5
	2部	普通ポンプ車	イズズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	14
	3部	普通ポンプ車	イズズ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	15

藤岡地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			3
第1分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	PB-NKS81N	H 1 8	KF-5	A-2	16
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 2 6	片吸込1段 タービンポンプ	B-2	9
		積載車	イズズ	TKG-NHS85AN	H 2 6			9
第2分団	1部	普通ポンプ車	イズズ	TKG-NMS85AN	H 2 8	MPDV-90	A-2	7
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	1
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			1
第3分団	1部	水槽付ポンプ車	イズズ	BDG-NMS85AN	H 1 9	YSA-20	A-2	15
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	1
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			1
第4分団	1部	普通ポンプ車	トヨタ	3BF-TRY230改	R 5	MZ-1	A-2	0
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	1
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			1

都賀地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ホンダ		H26			8
第1分団	1部	小型動力ポンプ	シバウラ		R5		B-2	0
		積載車	トヨタ	3BF-TRY230	R5			0
	2部	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZ-1	A-2	3
第2分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3FC	A-2	8
第3分団		普通ポンプ車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZ-1	A-2	4
第4分団	1部	普通ポンプ車	トヨタ	3BF-TRY230改	R5	MZ-1	A-2	0
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		H21	SF756MZ	B-2	13
積載車		トヨタ	ADF-KDY231	H21				13

西方地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	TB-EE103V	R2			2
第1分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	GM23	A-2	12
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H19	GM23	A-2	15
第3分団	1部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	2
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			2
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H29	VF63AS	B-2	6
		積載車	イスズ	TPG-NHS85AN	H29			6
第4分団		小型動力ポンプ	シバウラ		H20	SF756MZ	B-2	14
		積載車	トヨタ	ADF-KDY281	H20			14
		小型動力ポンプ	ラビット		H20	P555DAN	B-2	15
		積載車	スバル	LE-TV2	H20			15

岩舟地域消防車両現勢

令和5年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	トヨタ	CBA-TRH214W	H24			10
第1分団	1部	普通ポンプ車	イズブ	BKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	13
	2部	普通ポンプ車	イズブ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	10
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	3
		普通ポンプ車	イズブ	BDG-NMR85N	H20	YSA20	A-2	14
第3分団	1部	普通ポンプ車	イズブ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	10
	2部	普通ポンプ車	イズブ	BKG-NMR85N	H22	YSA20	A-2	12

栃木市消防本部 栃木市消防署	TEL 0282-22-0119(代) FAX 0282-23-6562
大 平 分 署	TEL 0282-43-3500 FAX 0282-43-3741
藤 岡 分 署	TEL 0282-62-3337 FAX 0282-62-2390
都 賀 分 署	TEL 0282-92-7084 FAX 0282-92-8644
西 方 分 署	TEL 0282-92-2203 FAX 0282-92-2466
岩 舟 分 署	TEL 0282-54-4119 FAX 0282-55-7999